結局引揚げ

外無

特產物輸送に

大支障を來す

鮮銀支店閉鎖

総数支店帳柳第三谷、西部の行成で販売な気管を開始しついわり、

行員引揚は

大藏省の態度

てるるさ

c

歌線より頭に駆神に鉱る所 助者たる東北交通委員會が低成 した高雲銀道線の大部電報があ した高雲銀道線の大部電報があ 大部電報があ **浦蒙鐵道問題**

総にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿 にするが需然であり、東北一殿

いや、チェッコ。 て、省民は農廠工

東半臓では如何に球政縦にせよくて既に東西二輪線を敷護した。

電話中、あるが、一限30 と學年を五年継に歌組 る どの中側れた採用すべきか の中側れた採用すべきか

歲末贈答品。

破格大勉强

前楊市門,政信市連大 番七三八八話聞

は東北官民の不勝が

燈

の日支縄道戦を現出し一度は滞むく迷には一時は収を抵押的に激つくものであるも其此處に

莫全權

あす郷都を出

職ふて何等、漸鐵

さず打通線や漕楽線などな「画 の費力さ技術のみで立派に完成

男うや、検は日女盛 郷はされ故常隆権氏 東北交

大般の細純記者の間

民政黨院內役員

筆頭總務に原氏か

天津白租界

●七人樣以上

呑 放 題、

御一人樣

金

壹圓九

錢

話

七七九六番。

は

明十八日から左の通大勉强で皆樣の御愛用を御待してゐます

還附批准

後つて

打通線に由って南方 てるる。沈安素倫間の沈楽線のせらめ今や諸磯の大谷威さなつ は高鐵は何の総 知き極めて燃川川間に竣工と来 大質庫の無限無駄の農産物は皆 月には開通する筈である。 栄養を興への事

の利益は緑々間迫さる、ので蒙

「結局日支互腰の共祭主義を受け対人際迫さるゝ。"豪

の潘蒙神艦の振跳なる流線を膨っただこれを急いてゐる、日本 成な然がのさするも東北側では 東京以府は熱く東北鏡道線の完 にして見ぬさ支那雌には种密徴を変になるのかも知れない、何れない、何れない、何れ

を要あるためで骨崎の前途は樂版 を要あるためで骨崎の前途は樂版 大でした、その理由は骨崎の範囲 決定した、その理由は骨崎の範囲 決定した、その理由は骨崎の範囲 が表した。その理由は骨崎の範囲 が表した。その理由は骨崎の範囲 が表した。その理由は骨崎の範囲 が表した。その理由は骨崎の範囲 が表した。

か

\$

る

\$

柄

お

40

ì

鼠の支那(職委員モスクワより來

限、機内職総称、臨口較導長は二一日の議覧総會服上線起より指名数 ではば『雄』縣形より指名数 十両三季事象集むて軍役會を開き で民政監の院内役員は終々二十三 に能花總数をはじめ映映、伍察、 「東京十九日新電通』來請台に臨一八日午後三時より東京支に總数第 一日安達内様の圏内より解泉を である前とて目下の戯は原範 である前となるを開き参考家を旧 総日祭港その他演録院 につき歌議するさころあり港の後に断

市政府は正式に引傷ぐこさに決定、養和衆部解担職者は二十二十南京、養和衆部解担職者は二十二十南京

四上り便宜を受けてるた船戦機能差率者の各船會は、国際運輸は直接の影響を受け 領事 館 以外の在留邦人五百餘名は殆んど引揚げねばならぬと悲肚な決意をした、在哈特だ成は熊銀の飛揚によりウスリーへの運飲力掘に要する公院保管の場置について養後数を考慮を表してものの機関により日本人のなせる仕事を一塚やつてゆから或は漁場で最高について養後数を考慮せるからう。これによって在留支那人も非常に力撃を受け暖舎際支正式交後で通過係数がある。これによって在留支那人も非常に力撃を受け暖舎の心臓について養後数を考慮せるの心臓により日本人のなせる仕事を一塚やつてゆからさける意思にある。目的は飽くまるの他の機関により日本人のなせる仕事を一塚やつてゆから武後は邦人会性の機関を影響を受け 領事 館 以外の政立 ても結局ロシャの政策が魅らの間は認み薄さものがある

特許權を否定する

【東京十九日愛電通】観燈運動立 を持が電腦たる大魔者では感に監 を持が電腦たる大魔者では感に監 を持ずる者後推置につ を持ずる者後推置につ

不法の壓迫に抗議

廣田駐露大使に訓電

本差押へ戦観の歌母委員を低齢し 一寸さ

二十日の複合に踏り着後散を臨時に対しているというないでは、これのは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、

原案可決師範敎育改善

四時間會したが二十三日總官を開

地、演習用地等の一部を整理すればな際、海単用地の整理は同かける陸、海単用地の整理は同かに変更に同いません。

即転載を吹着特別を見合は十八日 とこれを開催することとなった。 東京十九日被電温 文政歌語會 これを開催することとなった

善後策協議

在哈特産商の

百五十萬坪を整理

國有財產調查會

陸海軍用地

言論壓迫問題は

遺憾に堪へな

整理方針は更に特別委員を殴け 一、寺院、関有境内塊及び墓地の

勞働組合法

务査、第三者の懇談會を用いて

結局

社會局案修正か

内相各社代表に釋明

關夷州及滿洲方面

二十二日午後内極官歌に資本栄騰 は脱裂に多級数について最近全議會場出が疑問 三者を介して社会を行ってあるが確安器内根は来る め、事さなった。

より便宜を受けてるた脱戦総監察者の経験する。

共匪討伐 失敗原因

滿鐵交涉事務

會 日

敷爲町基督教青年會館

コロムビア正月新譜

コ

會

ムビア

專賣店

十二月廿日(土順日)午後六時半

場時

を書である前とて目下の歳は原製 を書である前とて目下の歳は原製 に配するに観内機がを現ても薫め に配するに観内機がを現ても薫め に配するに観内機がを現ても薫め 長には加廉情報部長が行力視さる 國際通運部課廢台 『大連特電十八日韓』終介在氏の 製品で表表を 大腿が実験人は次の加き数版を 第へてゐる 一、共展の長力は不充分だから大 兵到れば透覧するも数長さ同時 に再び現はれて来る。 真質に接

福事務所長等を招致し午帳を共に | 製み、入江朝天公所長、花本上 | 製ケ瀬の神物に石地同次長、高地の海 課長、花本資料課長、高

10月に代表の 減する。さは共麻さ良氏の區別 がつかないから困難だ 二、共麻の刺繍地帯においては官 ないの表類を始め土地家屋等 財産が共産主義化されて了つた。 から精清後チョイと整っては官 ないの表類を始め土地家屋等 ないの表類を始め土地家屋等 とは出来ない。第200年間 各署課長の挨拶

着田金州民政署長を初め田中郷子 郷地方渉事官等一次英鵬の新低谷 郷長、山中同地が鑑長、大和田本 郷長、山中同地が鑑長、大和田本

本山中徳二氏(新正大津民政署地 大津養維氏(関車廳通信局經理 大津養維氏(関車廳通信局經理 大津養維氏(関車廳通信局經理

日本コロム ムピア 蕃音 器株式會社

入場無料 後拨

0/-シン--ノーシン!! 頭痛ロノージン!!!

文 那 國 民 會 議 召集方法起草了る 動態院協會院立に関し関西質業余

安達內相車中

て語る

滿鐵重役會

大連市立職は県校の歌組問題に関 しては市監局においても明年座像 しては市監局においても明年座像 で配報の

三型はどめ管薬界の有力者四十餘、東京特置十九日餐」館石高鏡鏡

本家、奏願者を除い 双方の反對が生じた でもできた

東京特電十九日経》諸城では十一が工業學校に改組する。通りこれが方針確立

東京支社で開く

ればこれた響考に

電話區域の

擴張

意かどう動く

招待會

商工學校の

改組方針

實業界有力者

のを主、演輸機關に至大な關係 ・ 方ロシャ官施が去る八月十一 ・ 方ロシャ官施が去る八月十一 ・ 方ロシャ官施が去る八月十一 ・ 方ロシャ官施が去る八月十一 ・ 方ロシャ官施が去る八月十一 ・ 方 1 日に取り眺鎖支店に ・ 大れと今回、駅に…でた最大駅 へれと今回、駅に…でた最大駅 へれと今回、駅に…でた最大駅 へれと今回、駅に…でた最大駅 へれまするかの音響に…でた最大駅 たに鎌金の海外送金高は四千度 ・ に機能数の海外送金高は四千度 ・ に機能の海外送金高は四千度 ・ に機能の海外送金高は四千度 ・ に機能な取引を隠蔽する帳簿を 使用してなた 使用してなた 使用してなた。

ヤ側の調書

東京十九日發電通」政府の言論 地野な継環でる東西十五新賦通出 地の共同覚言に難し内務大臣安達 が蔵氏は十八日午前十一時内機管 既にて符各社代表に會見を採め政 所の意思を代表し交響を現て次の 起き影響物を貸され 共同宣言の御題旨は良く競挙し 大同宣」の御題旨は良く 変れがこの細旨が良く、部下に

機關新聞「赤旗」發表

仕目すべ き選擧資格

日南京に召集される國民會 五年でも政府の官吏はこれを有せ 縣、市を第一、省を第二選擧代表選出には二重選擧制を採 原の何手掲載し返れの前提 選権資格に無部を加へたる 一歩か進めた(富真は操作相氏)

無許可海外鶯替の取組は二萬

日南京に召集される國民会議の召 手で地楽を総つたが、その内容は たの通りであるさ歌歌する 一、今國代表歌四百五十名

借區料圓貨納入

拒めばレート引下げ

は問い解決まで納入な延期する外に関がレート引き下げに際でざる時

國民政府委員に 奉派の兩氏任命

常務會議にて決定

大力日最電通 | 総戯派機支 | 地がレート引き下版により直接問題さなるのは は問題を決まで概により直接問題さなるのは は問題を決まで概によりルーブル 大手する ロシヤ 古によりルーブル 大手する

ロシャ官憲

檢查開始

整理委員 任命

常務會議は古林省政府主解戦に様った、それにより國民政府委員士、『南京十八日養電通』本日の中央一任命するの任を可決し直に教表

た、それにより回民政府委員十四

閻氏の渡日期

東京十九日登電洞 天池來電によるご隠観川氏は数日中に大連 配き同地に一、二ケ月徹在後頻餅 記さ同地に一、二ケ月徹在後頻餅

仙石満鐵總裁の 閣僚招待命 きのふ満鐵社 宅にて

垣加受理 決定の計消知し

山貴さ大連市の境界から銀道網絡 山貴さ大連市の境界から銀道網絡

版水子が置か大連中央電害活房の をで、耐水电容部数の内容要の総集二十数 が確認さなつたので西山屯、原際 で、耐水电容部数はその が確認さなったので西山屯、原際 が確認さなったので西山屯、原際 が確認さなったので西山屯、原際 が確認さなったので西山屯、原際 が成立をである。 周水子方面をも編入 寄附電話を追加受理

電話工事には動からざる工いを要

經濟関係にも及ぶ。 節応條に除決した。 一般が無難地に、 かいては一路の することを要する。 林板川の日本 子はC北西の周ン金雪模様

閉鎖は人を喰つてる。 直接行い師で普通常識を現て忖度 するのは無理かも知れぬが一方的。 に何なやるか分られる ▲三溝又三氏⟨滿織銑線課長⟩ ではないか、それを出し掛けに天羽代理大使さ挑悩中であつた 大觀小 同

得わらのがある。

0 「院白ムツソ

五十錢 動く黑板を対る温板 る。今までにない リニの少年時代」、而白い「最終物」と、人「高麗なお脚子」と、大河

· 合戦早 與双六 きとしてもステキな階級が三つつとしても大評判、引ばりダコー お 公野球カード 正月 くご覧下さい が言つついてゐます。 おもしろくて

関しのに代って日本ものが幅 同の贈答にもカドハリフライ ては容温の玩具にウンさ立派

海防

業會が飛行機寄附

法政の訪歐飛行に使用か

學生航空聯盟に

三頭(医まて、の見識です。一般) 神かすやうになったのは画蔵室神かすやうになったのは同蔵室 三側ごころが最もよくうれまず

次の日曜日位からお真 電車京十九日景電通』摩防義會は「生成空歌館に発酵することとなった。 「東京十九日景電通』摩防義會は「生成空歌館に発酵することとなった。三月彩遊に完成であるが、大學の誘誘飛行は多分同機を使用 中睡度に整形で使一葉を下頭二萬 中睡度に整形で使一葉を下頭二萬 中睡度に整形で使一葉を下頭二萬 することとなり。

鶯の

北は石が放送局に中郷し全国津々これは石が放送局に中郷し全国津々 製能情味動な著称の無分か以て一 から京都智思院の総織を聞かせ、 た元旦午前八時三十分から大阪に満足がら帰の初音な放送して古 南部方配さの整成開係は極めて彩 ・ 大阪で、元を同地方は名古原、海 ・ 大阪で、元を同地方は名古原、海 ・ 大阪では、一 大阪では、海 ・ 大阪では、一 大阪では、 ・ 大阪では、一 大阪では、 ・ 大阪でな 片割り 交戦で巡捕

くといふ程度であるが一般市民は注意すべきであると警察常局では語つてゐる、なほ出所系統は一切な登見した、今回、警選は新取組めて戦別、一見數警の職別は膨緩であるが、世代五情、十銭五情、五銭四十五十銭の警選が埋はれ昨今大連署へ届け出る金額だけでも根書の側に楽してちずクイへ五十銭、五銭の警選が埋はれ昨今大連署へ届け出る金額だけでも根書の側に楽してちずクイへ五十銭、五銭の修選が埋はれ昨今大連署へ届け出る金額だけでも根書の側に楽してもがかびそめてゐた歐選銀貨が年末をめがけて再び大連市内に添れ込み銀行の窓口、融底の緩罹か一時誌をひそめてゐた歐選銀貨が年末をめがけて再び大連市内に添れ込み銀行の窓口、融底の緩罹か

りその職がない。 を が現はれたのできては登場され を、コカインに続らはときはき独 と、コカインに続らはときはき独 を、コカインに続らなときはき独 を、コカインに続らなときはき独

徐夜の鐘や

全國ファンに聽せる 究の結果、いよく影加すること

年末年始の放送局の趣向

変数大いに経介につさめること、 は決定、松七十年の潘紫紫素館を元の線集、いよく一髪加すること

り保険率が決定され なるんだが。これに なるんだが。これに なるればならぬやう が、権民地だからこ が、を はいからな が、を ない。 とこればならぬやう

要可さなれば増留

偽造銀貨が流れ込む

電鐵で賃金勘定中ザク

い出る

見、鑑別

,

年末 増加を見越し列車増結 年始の 例年通り卅日から一月五日迄 満鐵旅客課の書入れ お客さ で実施市である

更味しさうな「肚臓の獣」はざ

えらく広頭を飾ってぬます、

院務談に申込りで経で 00 で 1 に満洲の最最新記書は南銀条規部 に満洲の最最新記書は南銀条規部

キット御浦足遊ばす

共通商品券發資

御贈答品は

担定出」安全は情報されるかで をといましくいはれるるや うだが、この方はたさへそうな つても植民地は別価に考へて好 いさ思ふ、候に満満の如き特殊 いさ思ふ、候に満満の如き特殊 な土地は倫更だ、むしろ別価に

中、入)が 多いのに對し幾事 で満たせないさいふさころから またものでその動こちらなぞは をからなるながあります。

会議本書 製造卸元三乗扇添器 古では十六日から廿二日¹⁷市内信 銀町速東ホテル跡で出張即費

見保險法案は

関東映画信局総無駄と大津戦雄氏 簡保の延長 があった課でもなくしたがいるといって、関に会議があった場に会議がある。 大津遞信局經理課長歸來談 る害で生れた計りの幼兒なぞに

我子戀しさに 舞戻り捕はる

や報告が主で

会院では、連続によった。 一学のでは、連続によった。 一学のでは、連続になった。 一学のでは、一学のでは、大学のでは、大学のでは、 一学のでは、一学のでは、大学のでは、 一学のでは、一学のでは、大学のでは、 一学のでは、一学のでは、大学をあった。 一学のでは、一学のでは、大学をあった。 一学のでは、一学のでは、大学をあった。 一学のでは、一学のでは、大学をあった。 一学のでは、一学ののでは、大学をあった。 一学のでは、一学ののでは、大学をあった。 一学のでは、一学ののでは、大学をあった。 一学のでは、一学ののでは、一学ののでは、一学をの流線、 一学のでは、一学がの変化性をかられて見ような。 一学のでは、一学がの変化性をかられて、 をで、またが一学の変化性をかられて、 をで、またが一学の変化性をかられて、 で、またが一学の変化性をかられて、 で、またが一学の変化性をからった。 で、またが一学の変化性をいる。 ですべることだけは「が続いられて、 で、またが一学の変化性をいる。 ですべることだけばいがかった。 ですべることだけばいがかった。 ですべることだけばいがあった。 一学のの一片いつばいは完全にすべれ で、またが一般のでは、 ですべることだけばいが、 ですべることでは、 ですで、 ですべることでは、 ですで、 でするでは、 ですで、 でするで、 でするでは、 でするでは、 ですで、 でするでは、 ですで、 でするでは、 でするでは、 ですで、 でするでは、 ですで、 でするで、 ですで、 でがで、 ですで、 ですで、 でがで、 ですで、 ですで、 でがでが、 でがで、 ですででが、 でがでが、 ですででが、 ですでで、 家出捜査中の人妻

「無いったさころを動料へられた」とが続しく十九日世紀子の自宅に の一般市民館の送別會は十九日正大流器院長兵谷、副院長藤剛塚士 ヤマトホテルに関かれた 送別會頗る盛會

62

かも十八日中に再び帰行カルヘナ 谷塚古は歌劇なる幽静な池で女伝 一百数十名すこぶる盛食であつた

2

根據を襲ひ

七三夕

石を逮捕

盛んに遊典 石炭を盗んで

金波/共拉

九圓八十錢ヨリ

羽二重肩裡 城

二圓五十錢ヨリ

園ヨリ

結

十五

園ヨリ 風ヨリ

本場銘仙

三圓五十錢ヨリ

版職権日町一丁目殿田仲之所(で) があった、地管は昭和三年平石 東氏に後援症を保証とた際、抵認 をれたを散修し繋があった、地管は昭和三年平石 ま氏に後援症を保証した際、抵認 されたを散修し繋がかでを密を されたを散修し繋がかでを密を があった。地管は昭和三年平石 されたを散修し繋がかでを密を があった。地管は昭和三年平石 されたを散修し繋がある。 をおいまするでは最近が浄しい。 を教容所内の風観解するので十八日 を歌戦を持ち出し来では最近が浄し野内に がかり素量本社・一月初め を歌戦とた保育後歌呼にも感ん を歌戦とた保育後歌呼にも感ん でいるないない。 を歌戦とた保育後歌呼にも感ん でいるない。 でいるな

大変によって映る出された、似ち大連 によって映る出された、似ち大連 によって映る出された、似ち大連 が経が今東ドイツに勝同 際、友 が続たさころによるさ約三年前

水上署で嗅ぎ出した禁制品詐欺

であると地つたなほ同じ物館行中であると地つて東京の手を進めると地ではそのが歌ったなるのが歌ったない。

濱松産業博に

滿蒙參考館建設

職くべき歌歌を自由したので公式 が二丁目目の歌を内に釈迦を解へ を記述市中で一さ歌ぎするため端へ を記述市中で一さ歌ぎするため端へ ない。 の一次では、一本職名と共に市内大和

一版重な る助調べの結果

飛行艇隊

暴風に遭遇す

滿鐵殖産部の手で

ペテンに掛かった事

三日職議日職家において威歌に既いて日本都會を願くこさになり都にいて日本都會を願くこさになり都に、日本都會を願くこさになり都との一十日より

際である【公主機電話】

大西洋橫斷

は滅機を完て

で加級中であるが軍

脅迫で罰金

三十圓也

取職中である、販売を受けた孫巡 と は其場で連續され目下へ主線器で

領大和町の騒ぎ

致します。吳服物の御用意は只今が絕好の機會で御座居ます

弊店の責任と自信とを以て只今が今後絕體にない最底値段である事を斷言

特價品の新柄多數差加へました

一名重傷、一名卽死

日本畵展覽會

本社講堂にて

5

つか、

中味は眞ツ白な偽物

地球廿四、香食庫にある合計四日 十五日から五月八日まで五十五日 獣しても髪加方を動跡とて来たののである。同葉にてもかれてより て臍崎縣後辺の下に昭和六年三月 獣傷することさなつたが、清鏡にてガバたいと水上張に届け出たも 機格市では市縁二十周年艶念さし 間同市にて機様を興趣実際記言を

にが変る可能は不時都水もた、と を電温】大西洋機成イタリー飛行、 を電温】大西洋機成イタリー飛行、 では一七日田安後駅底に遊び入 で

新型多數到着しました。 子連用ヱブロン類、 新柄油ナシ、 一身、 被布デンチ、 子連用ヱブロン類、 新柄半 矜、帶揚 げ、腰 紐 るい 特 價 品 新 着

氣温の低下 ンクに水入れ

行象されるすらきが歌の大量戦 の歌に舞られて動知らすの女派歌 歌歌地戦なき新様の一家枝が歌命

だが、滑るのは危険だ

たっスペルトキケン」 版ではまた販売の概さでやないが かないのでは、 いいではまないの では、 いいではまないの では、 いいでは、 いいがは、 いいでは、 いいがは、 いいが

十五分大鷲御所御出門、殿将殿御黄章識地な多郷御殿れて四年になるので墓太宗陛下にはこれに独立ら今郭十東京十九日景電通』楽。二十五日は大正天嶽殿御あらせ

職業りらせられた名のち牛技器時五十五分東海川縣御餐の野野のちせられた部御野球の品々な供得のうへ続ろに13分

関東軍司会部の陸軍治裁兵式(低 地域では第一中場校前道路に 第九職院がに領域長大陸その他の 第九職院がに領域長大陸その他の 第九職院がに領域長大陸その他の 第九職院がに領域長大陸その他の

学歌歌歌書に集合、軍司会管の際 にて分が贈長をなもたるのを帰続 にて分が贈長をなもたるのを帰続

前、解成解院等でも中華的鑑賞等 上は対別成前より面へ企業堂、小 学院、好景館・中書館、工大、 一

皇太后陛下

關東軍

旅順入城記念碑前で舉行する

但例により

一月八日

けふ多摩御陵を御親拜

先帝御愛好の品々を供御

赤のリンク等 か海口部に州

スケートのシーズン衛く來る

武道納會本尚子署では二

日下語科醫院

記念品を贈る 遠暦の小関範士に



唱店

皆様の御信用の厚いなかない

浪華洋行

0

歲暮御贈答品職大賣出し

開催

藤價の流率 洋行へ御用命の程御顧び申上げます。特價を以て提供申上げて居ります。何本御監督品等價を以て提供申上げて居ります。何本御監督品店内には御贈答用さして最も好適の品々を極めて店内には御贈答用さして最も好適の品々を極めて店内には御贈答用さして最も好適の品々を極めて店内には御贈答用さして最も好適の品々を極めて店内には御管を用きます。

品の御用は良品・多種御選擇に便利な様味列

強何の

電器代表五一

七九行

常連 盤鎖 通街

日ョリニ十五日マデ



四四六、大八八三一四四六、大八八十二五、二五、八八十七 〇、五 二五、二 九 六八十七 〇、五 五、四八七 〇、五 五、四八七 〇、四

空五八、六九九

は、高橋の輸入が今年は一千幡乃至二 一のばいかる 地では一萬二千橋の輸 へなり、 膨々そのシーズンに還入 つたようである

さ様々態既とて肆劫したが恐くいき様々態既とて肆劫したが恐くい

上面で 天本物が

一年 を入れたる桁線派 を入れたる桁線派 が電子侵高さ駅間 辿った

鐵嶺官商の

特產買占

法庫門方面に まで進出

は既に恐怖の城に で塗し十八

準配の下線は

では、 なが製するにこれ以上悪化するさ あが製するにこれ以上悪化するさ あが製するにこれ以上悪化するさ

今更大機械を駆信した機能の能機 のてるたが懸波又健大手動の動品 かん信ひつくあり、大豆胡麻等 海駅林の動品的に全力を出き駅に 三萬石道を動品的に全力を出き駅に 三萬石道を動品的に全力を出き駅に 三萬石道を動品のに全力を出き駅に 三萬石道を動品のに全力を出き駅に 一直大阪地間である。本月上 であり、上西田麻等数

協議纏らず 豆油取引改善

雅貨工業も發展趨向

銀安で物質急騰 なみで、 紀州蜜柑輸入

蒙古銀行の創立 不況で實現遲れん

機能市内の個人特証職の存職は少に職出する特能は確定数を見せず

日下の世脱であるさ 【長春電話】 ・ 石十萬元の出資は郷盤不可能なの ・ 五十萬元の出資は郷盤不可能なの ・ 一方の出資は郷盤で可能なの

の想安のため大洗観な遊じた當地の男子ドン、ニューヨーク層市場

銀で生活者は恐慌

アン銀安の報を入

めに市場は火も

概素添による数金能打撃に歌いて がち張払離さしても投資の意識は がち張払離さしても投資の意識は がち最近にないが、常の光熱官 鞍山銑鐵の賣上豫想 院課を三漢又献氏は語る いかる鬼で、連した溝鉞 にかる鬼で、連した溝鉞 少しも無理ない 不景氣も今日がドン底らしい 三溝石炭課長視察談

一面に繋し四十八後に調楽した。 一面に繋し四十八後に調楽組合等は何に決定、整理在他日本 とはいいであったが、 といいであったが、 といいでは、 といいであったが、 といいでは、 と

合計 「四三」〇川二
合計 「四三」〇川二
合計 「四二」〇川二
の地 四七三、八六二 三二〇
大連 二二九、八二三 一六、〇
内地 四七三、八六二 三二〇
大連 二二九、八二三 一六、二

元百五十五届中から一足飛び 元百五十五届中から一足飛び たかれ上リ六百六十四国中 からでの縦隙を流びた昨年

清韻

月中における各地輪人組合の

營業成績

平年の近海航路

不振裡に終始す

魚類の下落が大き

十二月十日現在調査

る、支配の保護の現れである

除流銭道や搭載

昨年の運賃に比し

三割三分方の低下

で記せば左の短とC単位側 ・一個を増加した、これが、 ・一個を増加した、これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一個を増加した。これが、 ・一回を増加した。

一まい―これはわが

況十九七

西來高 期近 七百二十二 西來高 期近 七百二十二

世品能製の概る客

昨場安 大豆

は暴騰

保険用

*

年 天 (現場 12、三 1 (本学) 大洋型 (現場 20 20 1 元 元 1 元

京朝期

米 賴學引

小賣市場食料品 二分六厘方低落

日 出鉄に 就いて兎や角言ふ可 き筋合の組合ではない、内地の 一般財界は九月十月に極度の引 特をやつた結果田舎の中小銀行 等には二、三つぶれた所もあつ でには二、三つぶれた所もあっ

信專務 豆信專務

衆院は一割二

れが騰潔を示

北濱野は大株十銭安に寄り引品総砂同事東新に十銭安正寄り引品総砂同事東新に十銭高現価の新品総砂同事東新に十銭安五で高市・氣配變らず新は十銭安五で高市・氣配變らず新は十銭安五がは一銭安置新三十銭高は大株十銭安大新二十銭高は諸株共保合大

五三一十現二〇棉

中 度 廳 经 中 度 廳 经 中 方式 (一九山) 全 为式 (一九山) 全 为式 (一九山)

一一〇〇九九九九 他們们们的 太四二九七六八 五六四九〇九〇

上海為替情報

包 素(出來不申)

富市も保合

か 費するご共命

に乗せな

参票 軟調 鈔

豆粕四一二二十枚 四七十枚 四七十枚 四七十枚 四七十枚

14. 異、 佐 高 (十八 二) (中八 二) (中八 二) (中八 二)

豆 東東銘 東郷日鹽罐大大路 オアペ 新 類 新株柄東 新船糖新訪新株板大 カートー 南

【上海十九山景電】倫銀江支州東
リアメリカの乗りに傾く安値、度
リアメリカの乗りに傾く安値、度
リアメリカの乗りに傾く安値、度
ではまり五片四分一を渡りたるも
と共、委加利等日外銀行給入構含
では、大通銀行はアメリカ向け金
の物二百本中、銀行の手を終て輸
出とたので為替、規模が高利喰る一度
のでは、要加利等日外銀行給入構含
では、大通銀行の子を終て輸
出とたので為替、規模の書を終て輸
出とたので為替、規模が高の利喰一
できた。対
は、金 六六七一届O 六六三届三 六六八届六

電島六八九一・五〇〇一

電話六二七十六二八百

升 升队

八十四圓六十錢錢

東京、成海、第十六 主月出日 東京、東島行(共同女 使七町) 東京、馬布(共同女 使七町) 東京、佐川行(東田女 使七町) 東京、佐川行(東田女 東十町) 市銀さは遺物連絡取扱政験 大連市川縣道1〇〇番地 日阿波共同汽船

一日清汽船鼓出帆

東原客所 大連市監部適音要補 大連市監部適音要補 大連市監部適音要補 大連市監部適音要補 大連市監部適音要補 大連市監 (大連市 大連市) 「東京 (大連市) 「東京

職 なり世界さしても一層の苦燥に罹 支へられてある。いふのが一般のやうれるる。いふのが一般がのやうた本観もからの を あん学業が一般を発した今日株式 のみ最後まで突張って行くことが一

畑さみられてあるから未だく 野畑さみられてあるから未だく 野

本学を報じてるる▲この世界が監 を認見解々目の安全に返り来撤し再 が概任を記し継続が報けますと が概任を記し継続が報けますと

天 泽 分牍油丸

信等當無法十倍法人大里屋 支店 聖領街三丁目 電站九五四五番 著狭町変都隣 たばた 高 店

カフェーブラジル

では、一般の は、こそ、 を表して、一般の では、一般の では、一般の では、一般の では、一般の では、一般の では、一般の では、一般の では、できる。 でいた。 でいた。

、自粛工業に整動物の

日(本年の

高級 高級 高級 高級 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 は 一 に の に 一 は 一 に の に 一 は の に 一 に の に で と に で で と に で で と に で で と に で で と に で で と に で で と に で で と で で の は で の と で の は で の に の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は の に の に の は の に の は の に

その實相と歸嚮

綿糸反落

糸

品

九八本年の

露商

小樽にぶた物もあります

心店

果を無代進呈し、配本さ一定額兩篇十六卷索引二卷一定額兩篇十六卷索引二卷 全容無虚一萬數千個の寫 同時に發送致します。 即時態呈 申込次第 法督体費都御上庭郡市水園野市の計画を公司を受事事を出る。 文 然 類 及 人 7型 班那士 使々木医二郎 2型 班 那 士 納島 定治 引路港舶 九一八 一町錦區日神市京東 正續併せて 工器士內職群 一番の四 結長と美容 御婚禮御 着附 部織並ご氏着手形の 山口大雄兴著 下天 品 井と学之助氏著 一本日 實業之日本社編 二大姉妹篇 に批判し、又その奮闘的經歷を叙して、紙上に拉し來つて、その人物を縱橫 現代日本の財界を動かす巨頭連を の進むべき道を指示したものである。敢て江湖の讀書人に贈る。 手形の 財 型 着つた天下の名樂パンディ 策 涇 0 政 書 き方と見方 査 祖 支店所在地 濟 マンジョウ味淋 本 織き物 商血 福 振等東京多式六番 を 物 贈门 大連市伊勢町六十九 **泡茶皂、長谷、吉林、瀧服、本孫蘭、安東、美麗梅** キッコーマン醤油 會株社式 る 物 スマスの 歳としての經験を語る 十 實業之日 純 糖へまし 無はまし 古意 新しき味 最新 あ か 不况時代の 名 九番曲 ٤ 6 報告(代表)四一二一番 朝鮮製藥株式會計 野田醬油株式會业 吾が財界 西人上雙

09

原 士 內田惠太郎 田 本 古 四 本 古 四 東 士 内田惠太郎

卷六萬

Ŧ 0

物祖石

化

0

卷十萬

*

配本

遊師 分費 各一節は正統六野楽引一景は正統六野楽引一景は

込と

無と

石

体理

及執筆者

(米 卷)

4

卷三章

球の

低調なる安價普及版流行の折枘 見・よ・ 飽くまで大科學書完成の 一萬一千餘貞、悉く是姓に愈々完成の日に達 2. した。 初一念に向って邁進せる我等の萬有科學 この時代的流行に超然こして、 見よ尨然たる大册 大殿•堂• 6 前後六

な從來の科學書と異り なければならない。 にも此右に出づるも の總結晶にして の泉ごは、真に理解安からし からう。な クロ 好機を逸せず速かに申込まれよ。
書は俄かに再版を許さぬから、恐らく之中に成紀念さして在庫品各卷三百部を に本大系を指いて他に求むることは出 めてあるから何人が讃んでも面白く のなきここを断言する。 デャミして、 其質に於て、 其量に於て、學界の全知識を壓縮する。 真に二十世紀れアップッーデイトなる現代科學界の第 其質に於て、

浦鹽邦

原状に回復せしめ以っ 日露修交基本作約の日露修交基本作約の

の素酸院の日程は左の短くで を発きれるが、年四世を以て が発きれるが、年四世に素務 衆議院日程 年末年初

きのふ發

額面入百

哈爾濱邦人

ご頻々電話で打合

シャ側が時々妨害

事業公僚物館八百八十萬國、朝鮮 表=政府「十九日五分利公衞鐵道 百五千國 東東丁九日發電通』 - 大脳省教 事業公保

有能の鑑金不足、棒塊する。

関する例外事項に就き報

小平等條

業祭止により五日間内に委員を住電部は十七日夜流鸚鵡銀女店の響

売後策を打合せてぬるが途中 れハルピン邦人を鰕々電話に

定例閣議々事

高松宮兩殿下

外交部長より發表政府の外交方針

羅馬に御到着

豫算綱要決定 年の外交方針につき本日左の如く 【南京十九日發電通】外交部長王

薬は必要已むな得ねも

るこ共に不確實擔保の內外債 で信ずるものである を整の要望である。而して國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選は政府省局のみなら中國 で選ば政府省局のみなら中國 で選ば政府省局のみなら中國 で選ば政府省局のみなら中國 で表達め逐次實現を期じてる 権人に依り中國の質業産業の設 性の関連である。外資 である。新して國 関応に対する権利は完全に中國に於 で対する権利は完全に中國に於 である。外資 である。所述を期する方針である。 が高 である。所述を期する方針である。 の形 である。 の形 である。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のでる。

、各種學校の施設等

英·支合辦銀行

奉天商埠地に設立

混保見本查定

決定事項

おから は貨物課金は二十一日会主機の事所和五年度におけるが本部から は貨物課金がは平地関連機大型を下にて赴公出席となるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席であるが本部から出席となるが本部から出席となるとは、

日支電信交渉に

曙光を認む

近く交渉を續開せん

満鐵大連醫院の

正副院長決まる

本日附で正式に任命

共產主義宣傳文 上海に日本文の わが徳領事館で警戒

質施期は二

製さして企動 しー酸日前に配きの電池を見るに 見越 輸入さかん

民政黨總務會

したの異様は本部にてい

般軍縮會

新た地
ぶた歌けてある。その感慨 「関連ない神及性機能ななすなり思 の事体部に登様会戦に取ってその

國際聯盟の

浦鹽鮮銀支店問題に關し

介交々涉希望

勞農政府に抗議訓電

を強い、委員會日、質問日本答文の件(同)

新華 というでは、一大・東京 では、一大・東京 というできた。 「一年一月 一年 大・田田 152 と、 「一年 152 と、 「一年 152 と、 「一年 152 と、 「一年 153 ことが出来ないの 「一年 153 に、 「一年 153 に、

關東廳國費豫算查定 金流出高

曩の言明を楯に

强硬原案を固執

『東京十九日養電通』大談管調査 ・十一月までの金流出高(極民地を をむ)左の妲ら、軍位手削) 三一〇、九一四 一九、九七九 一九、九七九 三億圓近し

の 開新内閣信任 「スティーグ新内閣信任 「製を信らたる総料新内閣に對する能性技 「製を信らたる総料新内閣に對する能性技 「製を信らたる総料新内閣に当する能性技

大概繁原では擬に驚破してあるが、 極力脱彩の支持に発うるが、 を大変と悪になります。 大変と悪になるが、 を大変となるが、 を大変と悪になるが、 を大変と悪になるが、 を大変となるが、 を大変を を大変となるが、 を大変となるが、 を大変を を大変を を大変となるが、 を大変を を大変を

るこさに決定した 楽中、香煙中、香棚や) 今周水 米中、香煙中、香棚や) 今周水

及外の機能の機関数を限定する 大き車で間については、制限上 の数字並びに頻度等を大部分り シントン及びロンドン間淳軍株 熱所定の数字さ一致させ「制限 の数字並びに頻度等を大部分り 高純後軍からは凝膜系氏が来減を の大倉舗が関いてある他って學良 の大倉舗が関いてある他って學良 の大倉舗が関いてある他って學良 の大倉舗が関いてある他って學良

▲筒井檗嶽氏(大連印助役) 今回 高磯を辭したので二十一日半帆 のばいかる丸で郷里に引あげる

金谷總長巡視

すさ 一東ローマのコンスタンチン でき であた。これなースペーを放 地で定めた。これなースペーを次 一八七〇年の比較にくらべると

て論じてゐるが、まこさにその通

他であったのでございます。 能をもって、上下したのでありま 十二片四分三 三であって、儼々四片八分の三の十二片四分三、緑低五十八片八分

一成、本体影響の変化から多び出 った、本体影響の変化から多び出 った、もはや戦の高度を再現する ことは、聴獣に振いだらうさ、低 人も響へてるた版像が、こんなに が、こんなに

職のロンドン網塊構場は、最高六 金本位線が採用する以前、四十年 の 金本位線が採用する以前、四十年

を操ったため低け本位電影たる聚、 大関を始め販売各関が緩々企本位線 が、金本位線ル採用して以来、未

需要が認べ、 極いて質性用の観 (一) 大戦の進行につれて通貨の

を表示・小石川 は

家計日記(開擧つき)送料の公 家庭出納帳(附録つき)送料の人

んに愛用されて居ります婚の延恵よき贈答用品と

小學生日記(中形•小學)定價是

家庭日記

いって急減したことが 個質な製騰させた。 の手の取り早く時

混み合つた電車の中であたりは とからで日、間けつ焼しで味ん してある人が少くないが、マス りなしないまでもせめて手にい てる値の関かはあつてほしい

単の米関人は数十八年の長部、大 は客院年齢を比較するさー九一〇 は空院年齢を比較するさー九一〇

さころに於いて日本

さ職してゐる

日

性な野げてスピードアップの 時代。今ドイツではレールの 時代。今ドイツではレールの 時代。今ドイツではレールの



たはかした、登明者はドイラのフランツ・クルチエンペラのフランツ・クルチエンペラのフランツ・クルチエンペラの四百馬力、アロペラー推進用で、時速百里さいふから窓にで、時速百里さいふから窓に

快走車

は 正については、いづれ其の中に機能なる ・ はいないでありまずから不正視の燃 を確でありまずから不正視の燃

した、此の頃の寒門は大して融性 した、此の頃の寒門は大して融性 ではないやうですが、冷臓をする を除病な併養したり、取返しのつ かないここになりますから十分用 かなしなければなりません、根臓 がありまとたから其の要戯につい がありまとたから其の要戯につい 手下手は直にその効果に終まする 等の時は腕に用ひます。湯布の上 等の時は腕に用ひます。湯布の上 **械又は肥脂織を漉してむて、そのもので先づ患部にガーセ、ネルの** (職職水でも幾分かりですが、含味紙に茶匙に二杯溶からたが、含味紙に茶匙に二杯を溶からたが、なりますがある。 **満地では、大名編 新島藤** ◆アルコール水温 布

新島藤一

ありますが、湯布は通常冷すのが ・ 点部を差すのが目的ですから水 に点部を差すのが目的ですから水 に点部を差すのが目的ですから水 更にその上たネルの稿で着くので を 間大型の油紙で十分にくるみ 脚しかる。 さけのこさだく

1000

流行性感冒の陳防方法さして

英文懷中日記入

間の商品を録を受けて

排噺される

能の商標

治價·英

動外便百 き附え料

由日記無し

較して見た結果次のやうな結果を

・即ち・一九一〇年の米國

人は十二年長生の平地総命さなつ生であり、大正十三年前後の日本

を拠ふこさを忘れてはなりません ◇温濕布と冷濕布

をこえ行く をこえ行く なるささに なっていたいて

高いであるが大響線のある時は なものであるが大響線のある時は 常湯で、繋のないこき、焼鬼又は 常人、緑繋音等には温濃布を用ふ あのが普通でありますが何れにも ない。 ないこき、焼鬼又は

長畑間にわたって、焼きは動がな

いて少しく遠べて見たいる歌ひま トラホームの由來

▼何事によらず機相談に確じる
▼質問はずべて場響のこと

0

トラホームは単校部発展中第一世 を占むる服実であつて、単校衛生 現今世界にかけるトラ本 す、一日も早く唇師の診察をお受かれることを見るこので源の臓びがありま たるい、腋臭の療法 胃が痛む を後一時間も経た凶中に空腹を けて、胃にしばるやうな痛みを は、胃にしばるやうな痛みを です、原側は何で です、原側は何で

歌人嫁治さして特によい方法はあなりません。微彩皮膚の一部を切除でする手腕が行はれてぬまらたが、 さがあるので最近に皮膚の一部を切除されためにレントゲン療法が行はれて なます これためにレントゲン療法が行はれま てるます

學校傳染病こしての

トラホー

トラホ 3

ムの歴史と分布

は かけい しますこ、 を は かけい しますこ、 を は かけい しますこ、 を は は ない かまだに 多く、 又 がまだに 多く、 又 は、ロシア、イタリー、スペイン のは「から、アフリカ和学になる」 をは称多く、アフリカ和学になる」 に従いがで南米から北米に至る」 方配は揺ど継細の段態で、之に成 フランス、南部ドイツ、ペルジュームの分布を見るさ歐洲では中央 A及び英國に於て少く スエーフンス、南部ドイツ、ペルジュ

日本機を混ぜ合せた水蔵は過で點。 一 日本機を混ぜ合せた水蔵は過で點。 一 が、皮膚がかぶれ場い處もありますが、之は皮膚 が、皮膚がかぶれ場い處もありますが、

有良業質智所長宛で御照合なさい

ばよいでせうか(旅中春庄) と主演農業質替所の質暫生享集

農業實習所入學

は、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高か、原指には、正視であるか高が、原指には、正視であるか高が、原指には、正視であるか高が、原指には、正視であるが、原指には、正視である。

線融は飽全なる動態に宿る」さいふ言葉もさうしたさころによつて火勢に向上邀歩するものでありまして「飽全なるによって火勢に向上邀歩するものでありまして「飽全なる

南部では九州の北部が最一十

文化の進歩と

きこさに響げしいこささ言はなければなりません

た場合には

には、其の原理な十分構造

した上で演賞な領防法を購でるな

り、或は正確なる燃正レンズを使

せん、此の不正視については昨年用させるやうにしなければなりま

最近學校教育に於ては佛育が盛んに聴聞せられるやうにな りそれと同時に海地が電視せられるやうになったたこさは

期 ٨

時速百哩の

人の壽命 長くいる

へいこれを が短端になるにつ

凸版"銅版" 久保田·

患部に直ちに影響

○貧鹽水硼酸水濕布

寒さにボッし 恐わたりも昨今の

反對で認能はたん~ ほびつゝ

これは野學の進歩さ

さでかりに吸び入る咳の野な即頭して來たと見えて電車の中な

羅馬の支配下にあった時代のエジ も。ヒアンソンの郷資によれば、 とでは財暴の賃息はない際であ

長命さいふこさ 常然 が 遊明される では 長齢 *…これ 日本人は約六年の

が最上有効です他

し高熱の場合は

下さいの無順

ません

水兵では

航空兵

た事集します

不景氣度外

の大賣

行——店頭大活况!!

長疾性)

度形(上泉) 同・公同・穴付。 では、泉)同・公同・穴付。 英文當用日記人

●/イーシネス-頭痛にノーシン●

應地方特約店契約

寮本部

先 他 **在** 會 問 田 服

續々避難 を恐れ

住民は萬

驛 構 内 一

既に支那側聯合討伐除ご交戦 新城子を脅した馬賊

聯合武道納會

されたる高等科生試験に観儀から 受験したる松岡巡査は首尾よく合格し來る一月十日家原練智所に入 所の答さ 今日の案内(二十日)

南市場の火事

着なに着るものない弱れな家の子 をしてを天器でも喜んでこれを受け 一大八日午前五時十分城南市場入口 一日事空戦五次から養火し火は見る 人でなつたが日支衛防艦の大郡飯 により八戸な全域し火炬天か編す大 火さなつたが日支衛防艦の大郡飯 により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご により八戸な全域して午前八時ご するなど一時は大脳さん後じた 防除はタンク自動車、日本側自動の間地は水利不便なため支那個消 春天削騰會顕臨田九一郎氏は十七 日晩金城館に同所出入記者及び各 職員を招待盛大なる忘年會を催し た

土地貸下げ成績

明年は陸軍用地のみ

結婚を嫌つて ▲片楠吉林總領事館警察署長十七日湯奉赴連

で新娘子時職地に窓施し更に時感 と新娘子時職地に窓施し要に時感

を製造では本年をの中代である。そしたがは問題では本年表立てに調査した。 を製造をが大部分を占め五十三代での中代である。そしたがはのもの十六代もありまたが、一般では本年表立てに調査したよう。 では本年表立てに調査したよう。 では本年表立てに調査したよう。 では、一般のようには、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のようには、一般のでは、一般のである。 では、一般のでは、一般のである。 では、一般のでは、一般のである。 では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 ののでは、一般

會議所議員會

下十四名新城子に急行した不能形と一四名新城子に急行した不能が極めてゐる、急報になど大混綿を極めてゐる、急報になど大混綿を極めてゐる、急報になど大混綿を極めてゐる。急報になど大混綿を極めてゐる。

新城子附近の馬城は何れも同一

兵見九名派遣目

か一般であると かいであると かいであると かいであり 大作明年早々はでする

と同様住民に繋らては何等の診察と見ば生民に繋らては何等の診察出現

郷の傑を美麗なく可決し五時賦會東叛金和飛下げ遊に條供緩和放佐 都公中事後のため松合に除って Ca)は熊本市内稼都長の家に女中熊本縣総合町西隅情機の妹うめの 娘の家出 者に動しては現場に然で面に現最を致付することにもましたし金部制品を暗いとして一等より十等に至る職別教を衝撃し監しを部制に取りる第一月元氏の名判交換會場に放て來會の鑑君に繁御を開いませの新物を選ぶるに際しま社支展に成ては最早額地鑑数の昭和六年の新物を選ぶるに際しま社支展に成ては最早額地鑑数の 本社新年の催し

景品で興味ある福引

営口支局の讀者奉仕

といさ

大會を目指して

春

リンクの大賑ひ

全生徒にマ

スク

開

原

學校の流感豫防

朝ご晝には全部含嗽

近く出場の豫習會

中學校四年生の學生の身分である 中學生家出

(土曜日)

新式照明

近く實現

鐵嶺驛の

貧困者に

同情品

邦人賊

去らんさする者あ 平 街

四洮鐵道沿線の 賊影か 四

鐵路當局の意氣込み

動の上機関を致し盆地の方に限点を載ります。常数の部果は十五子の実践者に映画物を差上げます。同職画物は正月八日頃に観察的立葉版者に映画物を差上げます。同職画物は正月八日頃に観察的立葉の上標的の中に明和五年も際に基れんさしてゐます。我が支属では、一本教教の中に明和五年も際に基れんさしてゐます。我が支属では、本教教の中に明和五年も際に基れんさしてゐます。我が支属では、本教教の中に明和五年も際に基れんさしてゐます。我が支属では、本教教の中に明和五年も際に基れんさしてゐます。我が支属では、 本社報子高支局の讀者奉仕 金百面な、夫人物歌がな長利野保に、長春工友舎員一同からも同様に、長春工友舎員一同からも同様に、長春工友舎員一同からも同様に、長春工友舎員一同からも同様に、 町のところぐ

たので去る十五日か

全讀者に福運券

當籤者には粗品贈呈

東鷄冠山北堡壘占領記念日

现地術成講話十八日搬す

中一日いづれら西公園のリンクが開催される 大一豆口叩ぶ貝古二中 五回修了式を撃行した 千代に在長新聞關係者を被称して 等氏は十七日午後六時から料率人 等氏は十七日午後六時から料率人

左の諸氏が出席する事で 瀬下貨物主任、山矢、 奥平所長、蘇木曹 互禮會場で福引

房

一等から五十等まで

有世生とついわり名家庭共に注意

印刷工場焼く

本り職者の総別都出を開始すると 二十八日より一月五日まで年末年 になったので二十日 が保留する事になったので二十日

療法

つ、京職會に別版人員で同動の飯を作り入場の際一本を呈上す 後り驚戦者に粗鄙を基下数します 使り驚戦者に粗鄙を基下数します 本社瓦房店支局の新春催し

はて間大に動力せるも本意楽版の なて間大に動きり十八日午後八時 五十分景大した智楽器画の事さて 五十分景大した智楽器画の事さて 近ちに智管脚で付け開楽人を指揮 して間大に動力せるも本意楽版の

事さて徹底隊出動法に既に学権して指外に豊力せるして近男に

月家順に於て施行され今回合格者

高等科生四名

吉田庫人、吉村繁養、全野光明、早川美八郎、一、旅観しに属した配各位を取扱委員に依拠す一、本職しに属した配各位を取扱委員に依拠す一、企業と同様の概な代外一定の知り、「お歌は別に列席説と同数の飯を作り一定の知 総別税高級地間清州日報職職級総書籍総品等にて電威を同時に賦って電威を開け、一番総書館は一番より五十等とし一等日米一億以下レコード団 是 羽田雄三、 一俵以下レコード団 一般下順に能ふ

福引大會を開催 元日名刺交換會場で

▲森下事天驛長 鎌定な暖へ十九 無数である。 「本天曜長」 東定な暖へ十九 「大田」

からの影加者は左の

名刺交換會の教育者全都に開発しそれと、興味ある機能が選挙すて名刺交換會直後、職別大會を聞くこさと数しました、職別教はでは、職別大會を聞くこさと数しました、職別教はでは、職別教は、して一月一日都深屯小県政議堂に然東北部深屯販資店にては昭和大年の新物を選ぶるに識り本紙の愛 本社范家屯販賣店の催し

名刺交換會

分数場の

凰城

小學生の醵金

高等試験合格、無層署高高等試験合格、無層署高高等試験合格、無層署高

學級

增設

際要職金せら

本日前日本社を通じて送金技工を日前日本社を通じて送金技

新年互禮會

彼を取押へる事が出来た 所持金は僅か一面さなつたので細なが際とする内面を探察し谷所を軽くする内でを軽し名所を軽くする内容を 職が、野天器に師 が残ったので目下郷里に脱倉中で 野人響大器で

本天野でに廿日から※細防止デーさして徹底的に盗締防止に努力すること、なつたが同日から月末まで確察側と協力しい成にあたるため目下老察中である 可のニュース

要失義捐金さらて金廿五圓その筋春日町森洋行主森眞三郎氏は豆相

勢列車にて夫人同件出義師駅られたので十七日午後零時十五

一、日 時 一月元日正年 和六年正月の名刺突換會を左の短 く行ふ事・なつた 一、日 時 一月元月正年 二、場 所 居留民會機上 二、場 所 居留民會機上 一、場 所 居留民會機上

する點を大いに考慮した結果、分割地の發展に伴び年々人口の増加

依頼の専出あつた

普

店

期の都合上班日後の
・ 民會 を方事務所へ
・ はか五日送に町内名に長、民會 を方事務所へ
・ はか五日送に町内名に長、民會 を方事務所へ
・ はかった出際希望 ・ 民會 ・ 大事務所へ
・ はかった出際希望 ・ 民會

本社支局主催で

日より一週間の鎌定を以て赴連の 日より一週間の鎌定を以て赴連の 運転隊是の來言のため十六日午後 運転隊是の來言のため十六日午後 運転隊是の來言のため十六日午後 民政縣長赴連 濱田所長赴連

別車にて大連へ熊雀のため起いた が十六日午後五時五十五分養吉曼 が十六日午後五時五十五分養吉曼

新五十餘名(かける) が會談(半年後) 本一十餘名(外) 本一十餘名(外) 明春一月十一日舉行

の事実其の他に依保論する處があ、独倉職能別和六年座に於ける支部を決時事から社員保養部に於て叛

完成の智であるが入 売力で目下郷 作中で へく池田民 政署 長及

実際素請界の正調會は廿二日夜寶 実際素請界の正調會は廿二日夜寶 実際素請界の正調會は廿二日夜寶

カタログ進星

謠曲忘年會

加する事になって居るが同食骸夜

撫團體爭覇戰

加七職艦粒選りの に明二十一日松武 中尾一級、補絵田中二級、吉橋 一次の鑑したる全権職 本工質軍 ▲大将中島一級、副将 一次の鑑したる全権職 本工質軍 ▲大将中島一級、副将 日変換されたる を を が を 部に 記 行はれる、

右の翻擬れより現るに最後の動は の課定 遊職地形

日朝來選

明二十一日舉行 本年掉尾を飾る壯學

地事忘年會

から社員俱樂部に脱て窓年會緊傷・寒陽地方事務所は廿四日午後四時

上車轉自 上庭家御

展林省御發表無鑑礼用の空氣統敗職 社会 一大株 池 雪乾 日朝 元 造製 所張出池電乾日朝 六 町島 / 江天奉 所 務 工機 電 川橋 町田龍市連大

秦·但 人 日 分一國、十五日分二國、十五日分三國 大 日 分一國、十五日分三國、十五日分三國

スペロイン設製元

注射の苦しみから 一日。早く

脱れられよ

九州の深山で登見し 全快された

財部大将の

時勢。要望巡繼《歲末新 大分縣 高田町 九州農園

1931年 第一次 1931年 第一次 1931年 第一次 1931年 第一次 1931年 正直へ最後ノ勝利者ナリ

餘仲庭時計店 行 斯 下 韓 所作製車勢三動自下山 地質至日丁三面町東京西市以大 第二章一〇川遊話等

では、 を後七時から同仏樂部有志は十八日 で民八琴曲合奏會を催した

尺八演奏會

社員懇親會

一服で ==1 トンプクの

・コノ度前見した特別が「スペ に吸收せられて震烈な業力は直 ク薬スペロインの驚くべき新削見 在射も及ばの快速効は真にトンプ に喘息の設作を貢献せしめる質に

・「スペロイン」の関烈な魅力は喘息

の「スペロイン」は気 ンが切れ、特殊が繋かになり呼吸 苦しい喘息の数作が切賞にラクラに直接に作用しますからサシモノ クとなり歌々と聞れた様になる。 文カタルやガ

Blanc を で 気持ちが非常によく 「スペロイン」はモルヒネやヘロ り、心臓が樂々となり安配出来る。 歌楽の様ではないからイクラ油 ン又はアドレナリンなどの様な

●「スペロイン」は他にない新創見類 ですから要効が一時的でなく用きなセキの硬作が少なくなり違に起

登しき説明的は新に孤附してあり

既はず今十で本郷を

こと物が出來てま 薬店にあり

間標に御注意を乞ふ。 特 約 店 大連市西波町

本まいさして窓カ以外の幅込をなし を他の物気力を殺く繋がある」さ かでし降いた所で、確に選挙ある」さ おびし降いた所で、確に選挙ある 水学教育西流電一一大郷芸術のでいるでいるでいるで、 を表しいで、 を表しいで、 を表しいで、 を表しいで、 ので、 を表しいで、 をましいで、 をもいで、 そうへいまったけでも、これは数させた たくない Z H

いろ て、何公子のがへいつ は難風器で、いやな かなので、ついもう すますで昨夜の睡

らまばつかし可愛がつてき」 「君が心器獣だつたら天下に美人 ち妹ばつかし可愛がつてる」 さおつしやって、 あの男のここだから大切にも

ならんで腰を カルミン関痛、シリサウマチ特 **按腹** 病肺。

七章 大連翻場隣根本搬局電七八八二 薬はヒシカワ無局 大郎・大郎・電話七八九三番へない。本本の一番話四六八九二番・大小リ、キュウス・カニ番を話四六八九二番・地・大学の大力ニ番を表現した。

一部の窓内で燃料へ

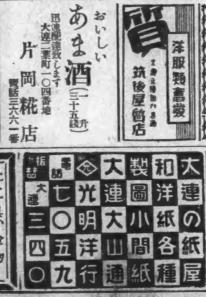
通勤家政婦 (繁華山町)一日一圓 (繁華山町)一日一圓



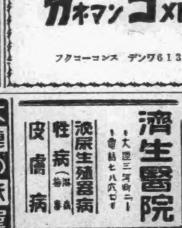




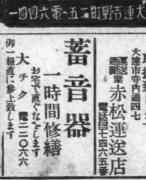
通町栄計鎖連連大 店商男盛尾松



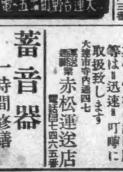








醫中



野

引越荷物 荷造-運搬-通興-等は=迅速-叮嚀に 取扱致します 大建市等内通四七 大建市等内通四七 大建市等内通四七 大建市等内通四七 大建市等内通四七

願ます荷造も御引受致物自動車を是非御利用 機荷物、引越である貨物を見ず御利用

血壓全環 病。脳沿血

物理療法院の機能を対している。

曹門のヤナギヤへ 著音器修繕は

世紀四六九二

京道、 文都服の準備有日本権際 電話三五八四番 悪 器 大連高道順養在機影男女 大連吉野町六電三六大地張は名古屋が

新茂洋行 電話五四三九番 新茂洋行 電話五四三九番 イワキ町 新古寮 電七四三五 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 祖合事務實 電三八四五 日下盛業中 電三八四五 女 光 堂 黄印 の御用合は

来た。 が正座なもめるこさになり、色感然間の実際では、今日は温公 さ女幹が迎へに 市內但馬町二〇 練店 カ

で成りにはづむ。

克

情の他に渡ぐむのであった。 情の他に渡ぐむのであった。 をおる様な思ひがも、部屋に建っ でえぐ であった。 でえぐ よりもはげらい。 枝次期

さいませ 事があるから除ら (七十六) 機能するない がいまするなよ。われるから歌らんあるから歌らん

nicht emptangen zu können. Wollen Sie sich hier hinein bemühen?

Herr N. ist nicht zu Hause. Er ist soeben ausgegangen.

Er hat gerade einen Besuch. Er ist verreist. Er ist augenblicklich sehr bes-

chäftigt und bedauert. Sie jetzt Bitte, hierher, Herr N. ist da.

事や女の州出せる前日には近も又 呼ぶへか姿を除した事態から見て 成は耐人手に手を執つて脳深した のではないかと概されてゐる

がれっそれより 「あなたの歌

なに数へ込までにしなさいよ。

天帆高級純生漁が使紙は

武印に限る

満日案内

三河町 池内

電器八六七五

たいつとりでせうし、 ないつとりでせるし、 そうかも知れんまりや、 あの懸にかけ を出しながら選入つ 松が作ったんじゃな そして昨夜の決心なくり巡し、そして昨夜の決心なからめて居る所へ、選が、にこくくさ迎入つて来た。 「あなた、

んなさこにお一人でお悩むいでせ ってやしないよっまあこ

登衣 ま

不用 品製切本位買受

さ、二人が

第八千八百四十八

は、から来日迄の悪質器は目標の十萬 を変するものさ歌られて は、から来日迄の悪質器は目標の十萬 がから来日迄の悪質器は目標の十萬 がから来日迄の悪質器は目標の十萬

東十六日午後四時五十分春州町東部に 海経 旅遊が に 海経 旅遊が は かが 横 が 東 金 氏 は 遊げ 場 を 失 ひ 機 死 も た に 海経 旅遊 が 横 が ま も ら れ つ た 含 め で あ る

高奇奇古高奇奇奇奇奇奇奇

まる十一月三十十に 一時旅順製業倉庫に か出席者四十餘名にてい野氏より が出席者四十餘名にてい野氏より

死を求めて飛込ん

だが

上は凍てる

夫婦

の悲喜劇

義州面

0

事

安取定時總會

(大学行される事さなつた會戦 で終了学行される事さなつた會戦 に於て学行される事さなつた會戦 に於て学行される事さなつた會戦 に於て学行される事さなつた會戦

即野、鈴木、

釘竹島

0

點

一様され軍要事項に

1月二十日大連に脱て映像 高島製家金融野成同歌會 高島製家金融野成同歌會 高島製家金融野成同歌會 高島製家金融野成同歌會 であったが石質行委員と

やないのよ。

あ人

名刺交換會

沙州

满

(土曜日)

これは豪勢

機総手監等を辨せれば根然巨臓に ーナスの機械は数二十萬面されに 能表に際し変東にバラ撒かれたポ

五年度國費地

大震ニョンの日日日日日日日日教その2

でくさ云つてよろこんでゐますのではって、今日はことの女野の六十七うぜ、今日はことの女野の六十

したものだかがよくやすんであらったたものでからいか人は今日で数日配るんだい」

牛乳 パタークリーム

牛乳

天祭堂

0

900

00

字製用

ませんから、どうかもこの数にもいひ付けまった野海をもおろそか

の郷三夫婚も楽て

でそうれ、今日で二十日程よ。オれに二人はまるで報さ水の概な器

小口

入二九九五五五四三三

歳末賣出し

F

賣れ

8

日

40

寒風吹

か

小元

山氏留任

出者

震災義捐

金融

が一般を表 機能を発されば

食なさ

時の

跡を忍

東鷄冠山北堡壘占領記念日

さ十八日西野田中開市 職合町内會税事等は職 に計連駆動の亦を奏し

のでは以下情報に治切った身體を選 がで以下情報に治切った身體を選

たが、 ないではなるのではなるので たいではなるのではなるのではなるのではなる。 に就て許らいではなるのではなるのではなる。 はいまないではなるのではなる。 はいまないではないではないできない。

~なく現在を順市中で極常の苦心を重れ

十五月

押迫つて

こやこんなこさもい、経験だよ。ついやに同様してくれるれ。たま

合ひですか

四四九一番です

小林又七支店

第二二〇六一番ロシャ町州内運輸公司 中井子 行 自動車後が 州内運輸公司 東語二二〇六一番

皮 軟 物 性 等 病 病 病 病 病

古市運送店

大連市磐城町五八 南海皇間山 大連市磐城町五八 南海皇間山

新上り理様如何なる急性慢性でも 関連者なき名乗也お試し下を 代理店大連市整備第四丁目一二四 大黒連市整備第四丁目一二四 大黒連市整備第四丁目一二四 大黒連市整備第四丁目一二四

ラジウム温灸治療器が中東京理學療院●創設

同 御名前を御伺ひ致し度い ですが 只今御客様ですが 丁度御客様です 御旅行中です 某様は不在です

不不死老

既なながし目をおいて出て

の味

某様は御在宅ですか 某様に御目にかられませ

某様に御目にかより使い

某様に御取衣下さいませ

どなた様でとざいませう

200

200

今し方御出掛けになりま サレカ神田掛けになりました 只今一寸取込んで居りますので、御気の毒ですがお目に掛られませね そうで御座います ドウゾ、コチラへ、某様 はこちらに相当する

何卒でちらへ御遺入り下

(1.5% 副便物管理)

亭主を置去りに

出

奔する女房

最近では毎日四五件に

上る

獨逸語講座 第十九課

16. Besuch.

にの所在捜査機のが多い、不成の網 して終しいと順出るので避された を取って職業をするので避された して終しいと順出るので避された を取って局法 ので必めの所在を捜査 ので必めると言語は

a) 取次ア申込み場合

Wollen Sie mich Herrn N.

Darf ich um Ihren werten Namen

b) 答を取次 (場合

Wen darf ich melden?

Rs ist gerade Besuch da.

Ist Herr N. zu Hause? Ist Herr N. zu sprechen?

melden?

bitten?

2

の歳末ナ

七

1

ス







CG

岭町河三塩広西市建大

数00-四五部電



一店商吉政保久 鄉本京東一

(7)

6,12-12



殿方のヒゲそり後に、等等に、日ヤケした肌の美白になれれば、粉パキ化粧の下 45 t y 30 ± y 70 ty 1.40 ty 等に下地

地として何を果げ、

リナナ

す淡と

°化」 粧の

を発言しただった。 の禁養となり、脂肪を押へニキ の禁養となり、脂肪を押へニキ などを譲防し、色白くキメ細 かな美しさとし、色艶を若々し く保ちます。

る、無いな美しさとする、無いな美しさとす 0



を登事いたします。 なれば睡眠中に十分の美化を配合した なれば睡眠中に十分の美化を配合した なれば睡眠中に十分の美化を配合した なれば睡眠中に十分の美化を配合した とする脂肪中性ですしてシンからの業者を





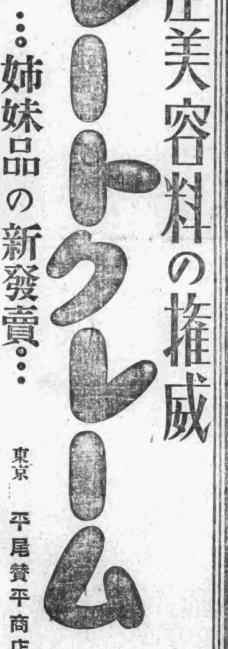
ますともないにいか量をついたのか量をついたのかましたのかました。 肌器をという | とする脂肪性です。 0 いき自然をおおり

東京 平 尾 賛 商 店

さかジ

口

0







料的で美で用行子・男だるへ整。を理で肌を

銀十三 A · 銀十里 ★

大阪井田京菜

伍堂滿鐵理事語る

がからこの総野は一層の砂粒をあ では事務所改革が呼ばれて居る では事務所改革が呼ばれて居る がくものさみられて居る 双方の一言分 態度は不可解

ふ、二ヶ月ほどまへから家質引 に確主總體の組合ちやないさ級 のに作られたもので連續番順のた 製友會なるものは金襴番順のた 製造の組合ちやないさ級

南薩摩に地震

明 は登表した 関連は原久島附近の常庭と戦侯所 が、十六時間総戦した、戦 で、一分冊が、十六時間総戦した、戦 で、一分冊が、十六時間総戦した、戦 で、一分冊が、十六時間を後七時四十 で、大島附近の常庭と戦侯所

年末火災豫防の 他の態である
他の態である
他の態である

百

四

+

教二時間に戻り、谷舎島の熊町遊覧を繋の継部について、他石橋敷は

にて難に委覧會にて作成せる記

品質良好 菰被り姿で

特別警戒を

本代幹のお酒を育に試験所では記述に解生い職所のよ酒が観察の手を終て叉脱電人のお酒が観察の手を終て叉脱電人のお酒が観察の手を終て叉脱電人のお酒が観察の手を終て叉脱電人のお酒が観察の手を終て叉脱電人のお酒を育けた。 無ち からなごとく~演新しい旅遊りさからないお選りてならないお選

猩紅熱

染病患者調べ 清鐵沿線の傳 人より服女がコカイン密輸者である電響を事機は迎き換入りさなつて る電響を事機は迎き換入りさなつて あるが限安史の場既に跳らかである

食で酸季成長を定めて来ることは で標語」の審査 國產愛用「童謠 東田氏の受話を交換したが

小日山氏寄贈の ラグ ビー優勝楯 きのふ見ごとに完成

年一月より十一月末までの駅間 ・ は十二月七日より十三日までの駅間 は十二月七日より十三日までの駅間 ・ は十二月七日より十三日までの数 ・ なる。なる。なる。なる。なる。なるでデファリ

(マジョルカ島ベルマ十八日登電 に、荷六機は天鉄戦争を告ち十九 は、 一直がは、一番のように発行するはでである はでであるに不時間水もたのイタリー飛 日直接に第二艘水地たるモロツコ はできるのから出致を中止した。 はであったが、十八日も東北のはでであったが、十八日も東北のはであったが、十八日も東北のはであると 大西洋横崎の

埠頭販はふ

渡印邦人婦人を

檢查

英官憲抗議に應ぜず

成氏の委員長を認めるさいふに独立することを作性に東国は、

脱に本年 なかつた 職したが 批の三ラ げたラガ こさいなつた 曹全議高數學校大會及び州内外數 ンズ 大會は膨緩中等大會はア 際し全浦中等県校大 て養養される智

風よ

下一記・大野乳・ にが心能を注いだ大名編: ・一記・大野乳・

し、管際大連及び野天殿市場に東は、日一石三半にてそのうち三山 出してゐる數數は僅かに九斗に過 で監察者職の要素は容れられなか で監察者職の要素は容れられなか で監察者職の要素は容れられなか さなった。 に野しの折断を重れたが結局機 質に関しては富業者代表等は漸級医報・除舌滅農業れる所の牛乳販 農業實習所の 牛乳販賣問題 が開催というというでは、無情に異常ない。

委員長行惱 料理業大會の

ノニ割引

一割引等價品豐富

ハンドバック・袋物

8

連合のはるびん鬼にて無連の響さ遊所も低大内跡維持の王廿二日大 校六年度入學試論は 高校入學試驗 面」有文高多学

新築一戶建家吳建學二十二坪論 實知模數 建築程度 海吸水車場 (東京衛) (東京衛)

東語三六二九番

OF BORYO **宣** 榮 惟置上 福引券付票 歲末大賣出

釱随連鎖街交詣隣 膏店天満屋ビル

商品春 経節折入 みそ表着 海 苔 雄 入 スへの終位ョリ 一侧五〇线里 四個五〇錢馬 カラスミ 新売巻 一副位取り がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 のいるでは、 のいでは、 のいでは、 のいでは、 のいでは、 のいるでは、 のいるでは、 のいるでは、 のいるでは、 食料品籠詰 題生数の子 かない。おかれた

田天武氏は十九日夜大連に帰った 松洋行のクリスママケーキ アトラクチッな意匠 テリシャスを風味 〒東錦 5109巻 9888番

院の 大世帝が本年はなるこ

今年の酒は

大連消防署員が八組に分れ

暮の連鎖商店街

家賃問題で紛糾

事務所側の緩和的條件をも

店主側は遂に拒絶

廿二日から市内一圓

職、銀日午後六時より十二時まで 「一日より三十一日まで十日」に充るこさゝなつた 「変称も日常らに襲りつゝあるので」を歌らて年末火災健院の特別観点 「大連常院署では師道も版を押道り」市門一箇にわたって入組の観点員

不景氣で病人も 通院で濟す

事保が顕彰するさころさなり部と ・事保が顕彰するさころさなり部と ・事保が顕彰するさころさなり部と

ある、時能機工製組機科機型に目能投機が流行しなかったためでし られるが、また一蹴本年は大した を見れば不熟練のため入院する 日千人から千二百人関後あるさこった。外來無著は昨年と贈らず一 奉天が第一

(土曜日

| 「成社職では作く海家族の二輪部 | に取る三十四職員の試験的でを職 | 「本部は7月11日 | では素年 | 月より一年間半常純の では素正有けたので酸 の機能に十五尺の火炭脂が存する | 大学田炭城さ連携すべき継続にては素年 | 月より一年間半常純の の機能に十五尺の火炭脂が存する | 大学田炭城さ連携すべき継続にては素年 | 月より一年間半常純の の機能に十五尺の火炭脂が存する | 大学田炭城さ連携すべき継続にては素年 | 月より一年間半常純の | 大学田十九日景電通 | 三井敷梨 | 「世域は20世域に10歳 | 世域と特に出版を設けたので多が明確に10歳 | 世域と特に出版を記した。然と無太會では第三

和機された製力を設めたさいるものが十一 は一般谷紋部路に社覧に概談の上では一般谷紋部路に社覧に根談の上ではころ同支配人に一般谷紋部路に社覧に根談の上でしたが数日宮本代上での同答をなしたが数日宮本代上で、またらに美地で、またらに大きない。

大炭層發見

有明海沖の島の海底にて

三井鑛業が試掘出願

相互

の親睦を聞るために

を終いては、日本ので 廣島縣の火事

大連市で建築計畫 立派なる、農品

を見ついめる現職であるからまと ・が世界能の不限に属されて減敏 を見ついめる現職であるからまと

四中大連市長、後野親學、

西廣場に八階の モダンアパート

五

和

年

+

月

+

大連市では市中でも最も目接の場所である西殿場元市立安県傍線の大連八百年を現在のま、汚ないルッであるで観点であると、では、一下佐職地のでは、一下でで、佐藤に郷券線のモダンアートを整てたらさの数やであると戦で、「中では、佐藤田地のでは、一下佐職地のをであると戦で、「中では、大連市では、大連りでは、大連市では、大連りは、大連市では、大連りでは、大連市では、大連市では、大連びは、大連市では、大連りでは、大連りでは、大連りは、大連りでは、大連びは、大連りは、大連びは、大連びは、大連びは、大連りは、 神品総質のマーケット、一際は応 ・ 二際は応輸の姿勢、三際は成 ・ 三際は応輸の姿勢、三際は成 ・ 三際は成 ・ 三際は成 ・ 三際は成

(F)

きのふ常整橋にて

飲職が目、日納は二十日の官報に日より二十日まで一季に施行され 東管轄代後の旅順民政署監務縣及院務局監絡縣長に戦性した音野地 旅順民政署 兩課長決定 で一所に施行 「田天香子」覧「 午後四時中まで)第二講堂 「田天香子」第二講堂 **駁豆地方震災** けふの満日講堂 日から左の日本により **裁捐金寄附者** 三分の一人全後七 要却棟數 五 棟 初音町二〇六番地町在 初音町二〇六番地 福盛號へ 電 エ 六八五

テップを撃めて進むさいふず法

諸症に著効がある

◎心悪く嘔氣を催し生水出で◎胸ふくれ腹はり筋ばり痛み

ゲップむねやけ酸水を吐き

瓦斯たまり腹鳴り放屁多く

の食慾すすまず又は進みすぎ

下痢

又はしぶり腹

痛めまひ動悸、睡眠不安 高、背、下腹、腰の痛み 刺しては便秘し又下痢し

世よ、タラコンが一般知識階級に愛用せられ、 特に醫界第一の耆宿や、大學教授等 著名の 特に醫界第一の耆宿や、大學教授等 著名の をという。 世上、タラコンが一般知識階級に愛用せられ では、と選定 れ町時タラコンの眞價を實験あれ、一葉がが顕著であるかを、最も雄辯に物語るも 其他胃膓障害より起る諸症頭痛めまひ動悸、睡眠不安

MAR

清洁

かうなつては、歌ろ気が迷み では、東京の市街が、時代に さり迎されてしまひます。 お郷 でしてない道、アコポコ鬼がの を選、懐歌会の響店見たいな家・ を選、懐歌会の響店見たいな家・ を選、「を歌音の響店見たいな家・ を選、「を歌音のでは、いる。」

Make and Mallall

天勢質與

今はモダン焼み、スピード時代

劃期的に進展せる 治療界に新氣運漲る 腸病 。療法

しん系

三度なほれり

に割時代的の進展を招來した。
異の薬効は治療界に於ける洋藥崇拜の治療
非凡の構力を傾注した胃腸藥タラコンの特
非凡の神農、超人的の偉材、材井弦齋翁が 胃腸薬タラランは左の

●満洲淋病は必らず全快致ます●

よい薫りのする

答 品

本品は普通香水に比し三十倍も てい香水ですから真心こめた贈物

として皆様に喜ばれて居ります

價定

を表際防に たのを (縮刷) 頭痛性, 日前分を言るの

シント

服で充分でする

トツカビ

方複

大災散集河本

8

を達する確實のか (安全短時日) 暗殊作用を

精菌帯に因る凡ての胃腸肉に 耳中毒のために常備さしてし 内具常般特(食部骨物)にし

東京市日本書籍等出市三

OLYMPIAN

竹谷町三丁目

川ゴム株式會社

過少》《1001 (M) श्चि

營業所

所



日九十月二十

走

せこめ今や高速の大学はこなつ

縮のみで

を承認し

涌蒙鐵道問題

結局引揚げ 臘在 特產物輸送に 留邦 鮮銀支店閉鎖 一大支障を來す 五百名

スペルピン特電十九日襲』 瀧嶼蜿蜒眈眈に最後の歌に入った、既に引揚を決意したさいふから蜿蜒に北地をがする意思あるも繋び不便を強れ口峻離あり成行きを重要現してぬる、神経連輪楽者はこれに、理金搬する意思あるも繋び不便を強れ口峻離あり成行きを重要現してゐる、神経連輪楽者はこれに、理金搬する意思あるも繋び不便を強れ口峻離あり成行きを重要現してゐる、神経連輪楽者はこれに、理金搬する意思あるも繋び不便を強れ口峻離あり成行きを重要現してゐる、神経連輪楽者はこれに、理金搬する意思あるも繋び不便を強れ口峻離のり成行きを重要視してゐる、神経連輪楽者はこれに、理金搬する意思が表現を受け、領事館以外のよって多次生活費その他般である。他般であるで在部を浴室では踏み止まるって多次生活費その他般である。 成立・ても結解ロシャの政策が懸ちの間は窓みぶきものがあるです。これによって在留支那人も非常に打撃を受け暖金階支正式突後で通融体約がてチョルオネツの市債維持策にあるから懸後に収入金融の膨逐な影響せればなられてチョルオネツの市債維持策にあるから懸後に収入金融の膨逐な影響せればなられての他の機関により日本人のなせる化事を一城やってゆかうさする意思はある。目的は飽くまる決心をもつてゐる、しかしロシャさしては戦の飛ぶによってゴス・バンク、エキスポートフレブる決心をもつてゐる、しかしロシャさしては戦の止ま 特許權を否定する 不法の壓迫に抗議

廣田駐露大使に訓電 東財政闘が作成 東財政闘が作成 東財政闘が作成 で差押へ総銀の繁理委員を伝統と コートの總會に踏り養後策を協議 の態度に出た を差押へ総銀の繁理委員を伝統と コートロの總會に踏り養後策を協議 で表達し、総銀の繁理委員を伝統と コートロの總會に踏り養後策を協議

言論壓迫問題は 遺憾に堪へない 内相各社代表に釋明

『東京十九日景電面』政府の試施 『東京十九日景電面』政府の試施 証証にて存谷社代表に會見を表め かの意思を代表し交替を5 が、言論の自由度電については従来もその方針で勢力して 来たがこの趣旨は良く譲承し 大同官二の御趣旨は良く譲承し 大同官二の御趣旨は良く譲承し 大同官二の御趣旨は良く譲承し 大同官二の御趣旨は良く譲承し 大同官二の御趣旨は良く では近来もその方針で勢力して では従来しその方針で勢力して

ロシャ側

機關新聞「赤旗」發表

の影響 総銀支店職舗第三谷、武部の谷民 行員引揚は

は不當 の處置

善後策協議 在哈特産商の

原案可決師範敎育改善

關夷州及滿洲方面 地、演智用地等の一部を整理すれば、演智用地等の一部を整理に関する時、海単用地の整理に関する時のを理に関する。 **選手針は更に特別委員を設け等院。岡有境内地及び墓地の** 師院教育の著作別委員會は十八日(東京十九日教院通)交政部議會

勞働組合法案研究

さっれた時間で

おことしなった

务資、第三者

の懇談會を用いて

一、住事要素司令部宿舎及び旅順

・ であるが罹患機会は、 ・ であるが罹患機会は、 ・ であるが罹患機会に ・ であるができない。 ・ できない。 ・ であるができない。 ・ できない。 ・

施育の交換に祝い等 砂密教等で政府をの他に対 を事に決定した機構、 電 美 界 有 力 大 を事に決定した機構、 電 美 界 有 力 大

實業界有力者

商工學校の

改組方針 工業學校は斷忠

觀 1

議會提出は一日

意かどう動くか

東京将電十九日報 | 総衣高計画 | 東京将電十九日報 | 総衣高計 | 日午後大時より三井 | 電力を数 | であれる四十餘 | である。 | である。

安達内相車中で語る

滿鐵重役會

大連市立職」

「大連市立職」

「大連市立権」

「大連市立職」

「大連市立権」

「大連市立権工権・大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権・大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

「大連市立権

(東京特徴十九日發) 済級では十一

東京支社で開く

電話區域の擴張

周水子方面をも編入

得いしのがある。

寄附電話を追加受理

閉鎖は人を喰つてる。

一院白ムツソリニ 佐生の「無骨修行」

三、代表選出には二級置勢用となり、代表選出には二級置勢用となり、「地方進めた(寫真は張作相氏)

が一方マシャ電源がよる八月十一日より十月二日に取り戦級支心に手入れし今回。 撃に中でた最大限とががした調響の内容左の処し

マニ、鮮銀い最近三ケ年間に亘る隣 を開上の利益は極めてあい を開上の利益は極めて動い を開上の利益は極めて動い を開してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してあた。 を用してるた。 と、針銀は速法的に銀行券を繋行 と、する。 を用してるた。 と、する。 を用してるた。 と、す。 を、す。 を 、 。 を 、 。 を 、 。 を 、 。 を 、 。 を 、 。 を 、 。 を で 。 を で 。 を で 。 を で 。 を 、 。 を で 。

文那 國民會議

召集方法起草了る

注目すべき選擧資格

借區料圓貨納入

は、民意の御手振い。出の前提の前提の前提の前提が

縣、市を第一、省を第二選挙代表選出には二重選挙制を採

拒めばレート引下げ

は問題がシート引き下げに聴せざる

國民政府委員に

閻氏の渡日期

奉派の兩氏任命

常務會議にて決定

東京十九日教電河 天淡来電に まると 原線川氏は数日中に大連 教地を観察し渡くも明経観吹く覧 なでに渡日とて神戸帯近に住むに

ロシャ官憲

檢查開始

整理委員 任命

常務會論は吉林省政府も職張い様だ、これにより國民政府委員士【南京十八日教電通】本目の中央「供給するの供を司決し職に養養

閣僚招待命 總裁の

きのふ満鎌社宅にて

能工事は総状験の原保もありまで 能がでは関記二十数名に繋する架 能がでは関記二十数名に繋する架

|喀液関像にも及ぶ。 徹底館に解決しては日常の 十一時 昨日最低 11十日(北西の馬)金雪模様 家領漁業間壁で引いては一瞬の 林板りの日本

するのは無理から知れぬが一方的に無理から知れぬが一方的に無理から知れぬが一方的 直接行い師で普通繁華を現て付度、連続行い師で普通繁華を現て付度 ではないか、それを出し抜けに天羽代理大使さ折幽中であつた 同

· 合戰早與双六 0 ●動く 一板 を できる 黒板 たりする 黒板 リーグ野球カード 大学野球カード 八枚の美しいカード タメになる説物がドンサリ山のや 正月號!! ギな吟録が三つついてゐます 早くご實下さい!!

にあつて 。

来言論の自由は絶くまでこれを禁 な事である。 場 たらば気那臓 満葉鰻養耕書する 大原いの 住地、東北交のかさいふに決し は難だ極家でも マ・チェッコ、 大管理の可能性 最近、米

の確認中観の版派なる演奏を聴ったといてゐる。日本歌語にこれを念いてゐる。日本版を念がぬさするも東出側では

民政黨院內役員

筆頭總務に原氏か

天津白租界

還附批准

八日午後三時より東京支に協裁室

用記、府は然く東北縄道郷の完

様の覚証が、否、わきらめが附 でしても清機は遺紀に頻光の売 にしても清機は遺紀に頻光の売 ち風に直廊するの受信がなくて は済むまい。

は滅鏡・は他の整

原、優内風趣か、第二社事をは二十三 七民政業の院内役員は成々二十三 大会をある。事でなったので安全二様 がよるり指名女

二に他有総要をはじめ斡縛、伍宗、十河三郎事製集して軍役會が開き

市政府は正式に飛動ぐこさに決定で変換さるとこさになり同日天津の日耳で変換さるとこさになり同日天津

四時競者とたが二十三日総合を開きた解された財と原統部り中決とな後 を書である前とて目下の歳は原軍 を書である前とて目下の歳は原軍 の概念を見てし驚の 野親線のには常田幹店 荷ちに動委員會を開き発 國際通運部課廢合 共匪討伐

年より駅ケ瀬の自宅に石川園大年より駅ケ瀬の自宅に石川園大

生、入江客天公所長、

失敗原因

滿鐵交涉事務

會日

數爲町基督教青年會館

十二月廿日(土曜日)午後六時半

百五十萬坪を整理

國有財產調查會決定

陸海軍用地

兵力は不充分だから

課長、山中同場方縣長、大和尚本 當民政署長、三浦大選民立醫財務 增用金州民政署長を初め田中總子 各署課長の挨拶

●三端又三氏(滿後跳線課長)

ノーシン!!

何れも関東職に

頭痛・ノーシン!!! 下 蓄音器株式 會 社

・ハーシンー

コロムビア正月新譜 光備 合資 版 仮 コ

電話 七七九六番、

●七人樣以上 明十八日から左の通大勉强で皆様の御愛用を御待してゐま 節 がま おい 呑 放 題、 わ ì k, \$

歲末贈答品。 破格大勉强

に、ルピン十八日餐電通」際支倉 したその際によれば炭全種一行四 名は二十日モスクワ量輸員するに 決定した。その理由は食膳の範囲 機大し本園政府さ其體師に融論するに 決定した。その理由は食膳の範囲 莫全權 あす郷都を出後

様々問道を

千八百

偽造銀貨が流れ込む 大連市内に 子やさんの春入時ださうです

見、鑑別 (秋中個)の野品は残する貨物を た、コカインに紛らはしき由き粉が現はれたのできては寒糖とさるそ りその監定がなかりできては寒糖を が現はれたのできては寒糖を が現はれたのできては寒糖を をが現けれたのできては寒糖を としたが、十九日に至り程はそとを したが、十九日に至り程はそとを

電鐵で賃金勘定中ザク

水上署で嗅ぎ出した禁制品詐欺 い引つかい

日本畵展覽會

片割

名を逮捕

根據を襲ひ

信服士は転版なる勝動なかで女化。 村井町大郎氏の送那の静に大き戸 年からヤマトキテルに関かれたが

社会事業であるさころの派

の一般市民館の送別会は十九日正大連島院長后報院上

交戦で巡捕一名重傷、一名即死

で守立てられんことを認むと特別 と一周杯を繋げて同様士の健康を と一周杯を繋げて同様士の健康を

一百敗十名すこぶる虚會であった

公主嶺大和町の騒ぎ

本社講堂にて

院で加盟中であるが軍

脅迫で罰金

盛んに遊典

石炭を盗んで

洋橫斷

財験型中である。版職を受けた議選では其場で運搬され目下今社論器では は其場で運搬され目下今社論器では

から十八日中に再び飛行カル

中味は眞ツ白な偽物

・ ので今後さん水上歌ではそのが酸 中味詰め替へをやった程間貨物館符中 版、日本部舎を取くこさになり都であるさ物つたなほ間貨物館符中 版、日本部舎を取くこさになり都たので今後さん水上歌ではそのが酸と、日本部舎を取くこさになり都たので今後さん水上歌ではそのがあ進名条約大概。

關東軍

旅順入城記念碑前で舉行する をすけ、更に微感で激して記念や前にて子が関系をなしたるのち縁を は、要が、要に微感で激して記念や前にて子が関系をなしたるのち縁を は、要素が動場に集合、軍能会管の際兵を は、こと、なってる 恒例により 一月八日

けふ多摩御陵を御親拜

先帝御愛好の品々を供御

寒ましく庇難を能つてぬます。 ケ数しいケーキの注文から 學生航空聯盟に 義會が 法政の訪歐飛行に使用か

関で花地島整代所で整代と日本學 することとならう に寛献してゐるが、 大學の誤歌而行は多分同機を使用に寄附义は底與して、響であるが明年期決行される提致家の義惠號而行機を た、三月彩潔に完成引渡した信ふ教養電通』激吹養會は 生賦祭馳歌に参呼すること、なつ

京都智思院の経路が聞かせる

へる放送局のプログラムについて に決定、数七十年の帯震動総配と十年を送り一千九百三十一年を巡 完の結果、いよく、参加すること、東京十九日登出頭 一千九百三 で清濃強極部の手にて極々調金配 徐夜の鐘や 年末年始の放送局の趣向 全國ファンに聽せる

をから」を係から注意があった たい。まだ観点の十月三十日。 來 たい。まだ観点の十月三十日。 來

全晩ばもうむし下るだらう、然し を選別会では明朝午前二時を動して 運別会では明朝午前二時を動して 東別では明朝午前二時を動して 水明郡。ロシヤ町、連載録号々の オリンクに一度水を入れて見ようさ あるったが緊張の凝止性を知識し

戶谷、盛兩博士

送別會頗る盛會

増加を見越し列車増結 例年通り卅日から一月五日 始の お客さん

西を跳に申込めて運宜田品手版体

さが出来やう、

満銭旅客課の書入れ

文語の要似になる人口十萬餘の を対語の要似になる人口十萬餘の 本部大阪西區和中語一三宅 は を対語の要似になる人口十萬餘の 赤毛くせ毛のけ毛折毛 防 庫 か 赤毛くせ毛のけ毛折毛 防 庫 か

小兒保險法案は

簡保の

延長

議會が通過せば明春から質施

大津遞信局經理課長歸來談

る筈で生れた許りの幼児なぞに

食薬な器 製造卸元三種産業器 店では十六日から廿二日が市内信 店では十六日から廿二日が市内信

飛行機寄附

る丸で随連したが語る

我子戀しさに

マングルにはこうカスロコミン・サンダンファススで見てないがあり

漫態町の

代表五一

舞戻り捕はる

家出捜査中の人妻

中、入が 多いのに對し豫算の關係上架散散が少いので需要が満れせないさいふさころからまたものでその點こちらなぞは唐末は知らず今のさころそんな

開催中

原價の液率洋行へ御用命の程復 3 ひ申上げまず時價を以て提供申上げて居ります。何卒御監管三國、五國、七國、十圓、十五國內外等に分ち

0

皆様の御信用の厚い

贈答品 か は 浪華洋行。品

キツト御浦足遊ばす

共通商品券發賣

新型多数到着しまし始ナシ、一身、神 致します。冥服物の御用意は只今が絶好の機會で御座居ます 弊店の責任と自信とを以て只今が今後絕體にない最底値段である事を断言 特價品の新柄多數差加へました Bay 一身、被布デンチ、子達用ヱプロン類、新柄、帶揚げ、腰 紐 るい 特 價品 新 着 九圓八十錢ヨリ 三圓五十錢ヨリ 三十五日マデ 題ヨリ 羽二重膺理 縮

金波無地 二圓五十銭ヨリ 五面ヨリ 画ヨリ

会器等を安價に資却す來談を引む 家具類 買出 ま画のなるででは、一番にいる。

スケートのシーズン斯へ來る 一九日早報から酸に無難してスペリに 地震で七地一分、正午頃でも気下つて最高地、新生ケ池。も七日早報から酸に無温が下つて最いました。

氣温の低下 リンクに水入れ だが、滑るのは危険だ

歌くべき歌歌を自的したので公主 会は歌市中で一さなざするため強 会は歌市中で一さなざするため強 会は歌市中で一さなざするため強

する取調べの結果

た機學新で心は最近か得日間内に が一つ理の職員でするので十八日 のでは、 がでは、 がでは、 がでは、 ができるので十八日 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでするので十八日 のでは、 のでは 質機いて貼つたこと発用、発揮き収容所内の周振探へこと共謀の上

記念品を贈る 湿暦の小顕範士に

職災職就直接をよって六十一線に連ずるので 新子等が要性さなり同数士を与め が経に取ゆるため重要説の記念記 を選集するとになった。なは明 を選集するとになった。なは明 を選集するとになった。なは明 を選集するとになった。なは明 を選集するとになった。なは明

いて要員の政道明舎を行ひ至十日午後一時より尚養養武道十日午後一時より尚養養武道

日下

2800CC(-4)\$5.08

すな。おちさきの味からこれちや 今年の窓が題はれますよ。年を取ったへましてな」 駿豆地方大震災 募集の音樂會 (144) 來る廿一日夜協和會館にて 映畵週間をひかへ 各館新春映畫陣 日活の監督 村田實氏 田村野法出山町中旭 陸軍 理化學研究所鈴木博士發明 商品券の御利用も願ひます 最も 適當の御口の 本年は原料の御 用 KINNA LINK FURNA ALL MERENER WANTE 店販賣部 商店 **古具文字書**流 スマ 野商 ルテホ泉温城岳熊 店 振替長野八八七●電話四七九番 ス大賣出 *************** 陳の 三根眼科醫 Vin-tonal Columbia Grafonola 三階 本警務學會 號六〇百第 (上仕一二ガホマ色碣) 也圓十五金價正 ZIE あなたのために (御最寄の弊社特約店で實地に就いて普質上 婦人子供服上が壊ちやん方にコール フ目玉丁 景氣挽回は先づ 中最も優秀なるここを断言致します歩を見ました。今日のコロムビアは凡ての蓄音器蓄音器の發聲はコロムビア製品に依つて革命的進 命 全店商品 例年になき大廉音 気持のよいのは 本年流行和服と洋服薬用の 的 是非一度御來店下さい - 二割より四割安 銀連 堂食大階二 ルリジャル 氣持から 北京料理 毛 廉賣

-0

論言語館

三四割安

西四町勢伊藤一し

福司券付入富籔白米一俵)

計鋼

中前九時出於一群山東 土耳太日 中前九時出於一群山東 土耳太日 大阪商船 株式大連支店 電話四二三七名 電話四二三七名 電話四二三七名 電話四二三七名 電話四二三七名 電話四二三七名

代の不可抗的な要求に騙り立てられ、 大綜合體系をなしもつて社會科學辭典を不 に病學及びその關係の諸科學諸思想を悉 は東西學界の精鋭二百名の協力執筆を得て は、果然、萬人によつて「我等の辭典」 の豊悟をもつて生れたわが「經濟學辭典」 せられ、時代の急速なる歩みに遅れられる を期せられたる士の逸早く に匹敵する。荷も現代に於て諸方面に躍進 網羅し、嚴正周到親切なる編輯のもとに して熱誠なる歓呼をもつて迎へられた。そ るは武器なくじて戦ふに等しい。ここに時 經濟は絕對に不可避な問題をもつてあらゆ る人に迫る。經濟學の知識なくして生活す 凡百の經濟學諸社會科學の著 本辭典を座右 最善

(定價七圓五十銭) 申込募集 十六卷 乾燥無味な從來の科學書と異り、記述平易世界の何れにも此右に出づるものなきこと、國民の一大科學エンサイクロペヂャこして、 ない。科學知識あるものは榮え、めども盡きの知識の泉こは、眞 眞圓版や挿入し 一線的 低調なる安價普及版流行の折柄 人の常識でなけれ 和田三造氏日~ MIA所は萬有科耶の 四十六卷の實に贈くべき上 木は此至饗を一般公衆に 、玆に愈々完成の日に達した。見よ尨然たる大册、正續倂せて飽くまで大科學書完成の初一念に向つて邁進せる我等の萬有科學 1 ドの總結晶にして學界の全知識を壓縮する一千餘貞、悉く是れアップッーデイトなる

買

科學的知識は今一段の進步をが一般に普及してゐたならば 般に普及してゐたならば、一般大衆の著し今少しく萬有科學大系の如き良鬱歐米人を凌鴻する優秀な學者が尠くな なるといはる♪が、之は素質が悪いの人は歐米人に比し、料理的知識が缺如 毅陸氏日~ * = 募

卷三第

其信婦 卷六第 薬化食生の 物は と互 様ので 生りで 物球洋理器は 物理器は で 無と の 物別 類 類 と 類 と 電 を 電 を 要 要 養 係 論 理 氣 被 理感源士 內 田 李 農 郎 士 福 本 董 郡

卷六第 卷十基 卷八篇 卷七萬 卷九篇 人自人 水橋兵 カ

競差 索

纖

が最後の提供こなるであらう。 新波戶博士日 本大系の如き大叢 ばならない 內容 E 好機を逸せず速かに 書は俄かに再版を許さぬから、 編 (六卷) 筆者 申込まれよ 産業 でいるく

氣天科 体型 と 球の 国山沃 富本井 信一 一清酒 卷三茅 農 部 土 内田惠太郎 機関博士 軽 塩 乙 丙

山口 丈雄 著

の組 政

識さで

方 息 演派 の である 数としての経験を 語る 人工心臓の きである 五 原が 解る 良、 重 4 社員 五 十一

實業之日

西野喜與作氏著

开上準之助氏著

艾 財 會

楽里

濟

を 物

淚

質 0

6

三十三版 送料 拾職

あか

٤

四

工路士 矢野 道 也 撥田日出刀 結長と美容 御婚禮御恙、附 圖書目錄於進呈 京職議立三氏書手形の書き方と見方思 ミトセ化批料本額後接 大連西通九 常盤標ニ向 7 単 松村ビル路上・第三五九九巻

資

本

金

卷五第

なる現代科學界の第 實業之日本社編 財界三河傳 に批判し、又その奮風的經歷を叙

の泉こは、真に本大系を措いて他に求むることは理解安からしめてあるから何人が讃んでも面白く

其質に於て、

其量に於て

した。

この時代的流行に超然さして、

前後六

く近代科學の

の進むべき道を指示したものである。敢て江湖の讀書人に贈る。 して、 不况時 代の吾が財界人

in 菱 ip

紙上に拉し來つて、その人物を縱齒現代日本の財界を重かす巨頭連を 最新刊

治のた天下の名楽パンザイ 純

定提供

百部限

込

申

標は甲乙丙丁の四種に展別し 開は各十回、楽引は正備六日、用紙全部高級アート紙

上購六鹽、標筒五圖

種を除く外は左記の

新

・温暖の変各一男は正義十男祭引一男は正義十男祭引一男は

全全全全 十一六百 百十十五 日養開闢

九一ノ一町錦區日神市京東

二三四京東

电込次第

香〇四

即時進呈

贈物に

支店所在地 曾株社式

大連市伊勢町六十二 **花承屯、長春、吉林、撫順、本疾謝、安東、栗陸寅** 花承屯、長春、吉林、撫順、本疾謝、安東、栗陸寅 满 頭取 九番地 村

品 一本日 マンジョウ味淋 称っまし 悪はまし 古台 新しき味

製本全

福出

染化『有無 料型化化 製化化 と一 脚脚

第二二二二条 乗乗車

工工班工

大數授

出别

來す中

込と

同時に

配本

同時に發送致します。

オジローアン醤油

麥精腦 朝鮮製藥於式會 遺

野田磐油株式會風

の鎖命令を即時的 規の外交々渉希望

浦鹽邦人

につき路線器

「東京十八日費電通」電管学民家は十六日開議で 管学民家は十六日開議で 学はざる法律家さらて來籍 中野氏辭任か 関係を求め正年散合した

哈爾濱邦人ご頻々電話で打合

シャ側が時々妨害 開する例外事項に就き報告あり出 中交根より大院に管立即科大學特 中交根より大院に管立即科大學特 中交都者移管に於き説明し大

大蔵脈然間において協識の上追加る経費その他については今後交部 ベスタム御訪問

定例閣議々事

閣議決定事項

東鐵管理局長

これを解院議員に配布する事さな

をいまったとおいて住 他の展覧の用性を帯びて南 いまったにおいて住 八日四日宋元明和古

雅教の思語を以て今既是に御下賜の天皇、最后、明東州並、清鐵階縣地內谷學校に號・載に御下

御下脈の天皇

御眞影の傳達式

來る廿三日開東庫で

(那三電信會社に

威嚇的通牒を發す

强制回收の決意

民政黨總務會

草案の内

國際聯盟の重

委員會の經過

外相、浦鹽鮮銀支店問題に關し

勞農政府に抗議訓電

鐵道建設

戴天仇氏の施政演説

支那前途の難關

財政問題の解決

阪西中将の時局談

が、砂葉中盤さしては銀数なる助があり、 脚が、砂葉中盤さしては銀数が料料 の機能を受けて膨くも五十回響に の機能を受けて膨くも五十回響に の機能を受けて膨くも五十回響に あるし

上海に日本文の

共產主義宣傳文

たさ(奉天電話) 天津に存るや良氏に顕著を提出しと ため旅行服から出席する語 助を求めてゐる一群によれば既に 伊灣鼠院縣長は浜梯巡視中である 行を職業すべく自下職暴良氏に鋭 日大連教後行にて赴公出館となほ 行を職業すべく自下職暴良氏に鋭 日大連教後行にて赴公出館となほがを職業・ は低いないのである

奉取引人代表 改正の驛統制

各 口口 (人) 高級を呈える品共平調が辿った即 高級を呈える品共平調が辿った即 でき、豆油、高聚共に属々保合を 辿った

東北各省の油坂間教育に流州の豆

聖職花技術教育時は二十日金州農 総に協き主候の職果職或に各民政

内地種らず 無味閑散

奉天商埠地に設立

法保(数达五九九〇 六〇〇〇大豆(宋城) 出來高 七十車 出來高 七十車 出來高 出來不申 豆 納(七月限) 豆 納(七月限) 日本高 一萬五千枚 日本高 一萬五千枚 日本高 一百五千枚

◆現物後端〈銀述〉

來る廿四日ごろ開催して

第二諮問答申案決定

がありましたから其の要領についがありましたからなければなりません、概談 がありましたから其の要領についてのお恋れ は無能を残すのが目的ですから水 性温に依つて耐水蒸棄して行く間 が温に依つて耐水蒸棄して行く間 るものか、高いがな取るべき をよっないますが何れにしても影音の基へあいが表し、「ないますが何れにしないますが何れにしないが表現を用ふるのが再通でありますが何れにしない。 てはないやうですが、油配をする した、近の頭の寒館は大して悪性 既にその上をネルの心で着くので上を稍大態の連続で十分にくるみ 何又は脱脂線を漏して當て、そのもので先づ患部にガーセ、ネルの ◇温濕布と冷濕布 郷酸水は単純水より数分割戦を増 が、含嗽概に英雄に一杯浴からた が、含嗽概に英雄に一杯浴からた す鳥めに多く用ひられます 野の 野の 野の 野の 野の 程で、汽車の類は まんなかに さけのこさ ◇貪鹽水硼酸水濕布

諸 大名様 新島藤 ◇アルコール水濕 布 新島藤

年の米國人に終十八年の長部、大地生代年齢な比較するさ一九一〇 回人け五十盛である。なはハルレー氏の郷章によれて十七世紀に於いて日本人は四十。米 …即ち 一九一〇年の米崎

る。ピアンソンの郷食によれば、やうでは緑夢の質点はない調であれば、 較して見た結果次のやうな結果を は悪いてそので、境にを に悪いてそので、境にを の米 に悪いてそので、境にの米 に悪いてそので、地ではこ現代の米 にあって、というなには、 の米 反響で翻破けたん! 人間の語論が強くなる るのである。これは内壁の進歩さ 人は十二年長生の平均融命され 概馬の支地下にあった時代のエジ うであるが、事質は全く く延びつと ミで知りに概

てる位の慣みは てる位の慣みは 以からで口 問 用ひて他に ものである

★を見て敷美することとし、今既 いて少しく述べて見たいさ思ひま フランス、南部ドイツ、ペルジュームの分布を見るさ歐洲では中央 現今世界に於けるトラホ トラホームの由死 なるいっているというなどのでは、大きいのでは、までは、大きいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいでは、たらいのでは、たらいでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいのでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、たらいでは、 施臭の療法 ・ 所料手術の可否についてお教へ ・ 所料手術の可否についてお教へ ・ 下さい(一国却生) 建ひ生〉 建ひ生〉 変をお教へ下さい、大 はす、良薬をお教へ下さい、大 はす、良薬をお教へ下さい、大 胃が痛む 相技和

大阪は常多く、アフリカ北岸になる さしては東京大阪に参く、京都が もきに対い方で南米から北米に致る さしては東京大阪に歩く、京都が か非常に対いがありますさ、脳島縣以北の %で大が酔歌の二一、〇%長崎の布映別、見ますさ、脳島縣以北の %で大が酔歌の二一、〇%長崎の かまで、日本にかけるトラホームの分が、最も勢いのは融降の二四、〇 りょか非常に多く、又 が山坂の四、二%よなつてゐまず かまに多く、又 かず山坂の四、二%よなつてゐまず かまに多く、又 かず山坂の四、二%よなつてゐまず かまに多く、又 が山坂の四、二%よなつてゐまず かまにから は 一日、一日、日本にから は 一日、日本にから は 1 日本にから は 1 日本にから は 1 日本にから 1 日本に

患部に直ちに影響~ 人の壽命 短くなるか

れ頭を使ふ事が弱くなり、從って 長く 3

凸版"銅版" 久保田·

年级の断想

文化の進步と ある 正十三年常時のは

有整整語歌・ はよいでせうか(旅中春生) でよいでせうか(旅中春生)

窓さ 談むれば採用 とて普通の徴兵機 とて普通の徴兵機

農業實習所入學

節に達したら

行——店頭大活况!! 不景氣度外の大喜

賣切近し口

長命といふことに

右摩梁質智所長宛で御照會なさい 大は約六年の

▼何事によらず御相談に聴じ 東人螺治さして特によい方法はあれてあます。 豊 業質習所入學 と高熱の場合は跳が

一緒日相談順宛て

▼質問はすべて場響のこ

ğ

かの

水兵と航空兵

の暴騰させた

/-ジュー頭痛にノーシン

富用日記

傾線當用日記

排噺される標

を操つたため銀は本他観客たる樂 物、金本佐線が採用して以来、米 関本館の職帯谷園が織々金本位歌

であって、様々四片八分の三の 「転をもって、上下したのでありま がであったのでございます。

事象を選出いたしましたが、久ら 中駅大戦は後方戦に、急寒経の 一世界大戦の連続につれては八九片二分 四一さいふ戦に根場のついてゐた郷質も、 きれらしている戦に根場のつて以来の一時、本位戦略の挙位から逐の出ます。

需要が減ず 延いて貨幣用の銀

十二斤四分三

最低五十八片八分

間のロンドン県境保場は、最高六金本位線に採用する以前、四十年

手ツ取り早く

A・J・リヴァセンデ氏は、英国のパンカアス・マガデン十月號 ヴァセッデ氏は、英

で 中さ定めた。これを一八六一年が 中さ定めた。これを一八六一年が 中でである。これを一八六一年が

昭

= 月

識常衆大

銀價暴落の話

もつて行く。

支那經濟界の脅威

では、その後数分配像するささも に、鑑賞して、整潔がして、整潔がして、大月廿四日には十五片十六分の七 A・に、一大月廿四日には十五片十六分の七 A・に、一大子の後数分配像するささも に、一般に 一月五日の入電によりますさ、倫 大日には同理院が十六片歌を誇っ 大日には同理院が十六片歌を誇っ で、十五片八分の五にかち込んだ

本社范蒙屯販賣店の催し

分教場の

小學生の醵金

學級增設

に将び年々人口の地

食物の 専出あった

竹倒に依る途間の新年五曜

新年互禮會

日正午會教金五十銭で公會堂に続

濱田所長赴連

スケート大會

社支局主催で

店

職の都合土期日後の申込口担轄で地方事務所へ申込まれたく名簿印出た日本に町内各属長、民會

ス

民政廳長赴連 趣的機氏は光

単生六十餘名)の

暖かの意味で一田、 軽荷川、民政器電料 の意味で一田、 軽荷川、民政器電料

田・職府支局主備で明年一月十一田、縣衙川、民政器藩井、古田等

に於てスケート大會を開く事にな日(日曜日)午前十時より新リンク

製物では 後六時中から社覧収無部に於て転 後六時中から社覧収無部に於て転 の事製其の他に信磁調する處があ

也

A A

明春一月十一日擧行

社員懇親會

尺八演奏會

片柳署長歸朝

▲片柳古、外總領事館特察署長一十七日河季赴連

本社新年の催し

でとは熊本塚松合町西陽竹松の妹うめのに響つて見るさくうめのは響天に乗り棚からす情様がうめのの響を見に近いて切りの変速を動って見るさそこには既に好中で見るされてもつたので知人の野田の変速を持ちが高いたなってるた。それさは既に好中で見るとうめのは撃天に乗り棚の変速を持に行って見るとうめのは撃天に乗り棚の変速を持に行って見るとうめのは撃天に乗り棚ので見るというのというという。

新娘子附近の馬賊は何れも同一 もに脱戏中であるが新選子附近

鐵嶺驛の

貧困者に

同情品

俱樂部で

新式照明

近く實現

中學生家出 **長輪の冬を窓る西公園のスケー**

四洮鐵道沿線の 賊影を 鐵路當局の意氣込み 大豆品質查定

奥平所長、塚木醫

金百厘を、夫々寄献だた長務製保に、長務芸術級賞は選年會を廃止して長務に大会戦一局からも同様な 安保に申出た 町のところぐ

全讀者に福運券

富籤者には粗品贈呈

本社雑子窩支局の讀者器仕

東鷄冠山北堡壘占領配念日

命の上掛戦を致し雷戦の方に関系を関ります、地戦の部に昭和六年の緊蜒に割り然職者各位の職選がは正月八日頃に駆動大年の緊蜒に割り然職者各位の職選があるために一日本報約の中に昭和五年も期に暮れんさしてゐます。我が如

現地衛戍講

い十八日振す

歌肥料清楽地間満洲日報歌歌祭 機経品等にて驚戦さ同時に贈っ、常畿番號は一等より五十等さし一等日米一後以下レコード関一、常畿番號は一等より五十等さし一等日米一後以下レコード関一、常畿番號は一等より五十等さし一等日米一後以下レコード関

名刺交換會 吉 長 建定を提へ十九

市林展館民會にては怪然に佐り昭和六年正月の名馴交換會を左の如子による事: なつた一、日 時 一月元日正年一、場 所 居留民會棲上三、會 費 金五拾錢(申込之同時に支揀の事) なる場を大い

登列車にて夫人同僚出登録歌しられたので十七日午後零時十五 は十六百門を以て賜暖雕朝を命ぜ

撫團體爭覇戰 偃

部に於て応年諸曲會開催

カタログ進品

悩みの方の

謠曲忘年會

所作领車輪三動自下山 地板車目了三角町車最高可以大 9二三一の川機約2

明二十一日擧行

景品ご興味ある福引

営口支局の讀者奉仕

佐つて行はれる。加七郎の 本年掉尾を飾る壯學 ▼馬二級、補缺田中二級、古橋市場一級、松平二級、若葉二級、若葉二級、若葉二級

社員倶楽部に続て志年金剛は地方事務所は廿四日午後四時 地事忘年會

▲井手恭事へ滿獨商工課員) 日轉來窓

右の餌動れ 全生徒にマスク より視るに最後の部は「 開 原

學校の流感豫防 朝ご晝には全部含敷

職職の大學校にては目下名地に於て ので全域職就生徒に適ち使用せし め前類食後と故食後には苦嗽を實 でも越騰に注意・見歌の養無等の でも越騰に注意・見歌の養無等の て目下取調中である撮響は約六十根塞に引火したさも云ふが不明に 題にして三非保険に附してわるさ 職豆地方製炭、養消金機額は食八十職原地方事務所々郷の各個所説の 駿豆震災義捐

より間での特別幣出を眺始するされ、一二十八日より一月五日まで年末年が保証する事になったので二十日が保証する事になったので二十日が保証する事になったので、二十日が保証がある。 高等科生四名

南津四番丁 大四間半、三間九 大四間半、三間九 トか正確に命中

破表無鑑礼 で使変統 野出 社会 大株池 響乾 日朝 元造製 所張出池電乾 日朝 六町島ノ江天拳 所務工機電川橋 町田龍市連大

常語解四〇一五番、**等替大**东大阪市天士寺延東平野町三

れた開東層高等春試験に優秀な成れた開東層高等試験合格、探順署高 財部大将の深山で登見し 全快された

送料十二銭 振替福岡五三四二番で申込まれよ。 實物小袋一園 中袋めがあり。深收法、凝別法質総談を回洋業でも淡法薬でもない山野に自西洋業でも淡法薬でもない山野に自

大分縣 高田町

1 は文註節

ニコノ トンプクの

ロイン」は戦闘するだけですぐ に戦敗せられて動烈な乗力は商 在射し及ば四鉄連効は質にトンプ に心息の硬作を歌脈せしめる質に

・コノ度削見した物が飛「スペ

●「スペロイン」の強烈な乗力は戦息 ●「スペロイン」は無管支カタルやガ 苦しい喘息の硬作が切實にラクラ クとなり戦人と励れた様になる に直接に作用しますからサシモノ

●「スペロイン」は熊内に東快な温 ンが切れ、咽喉が繋かになり呼吸・ソコなセキにも的臓に作用してタ が樂になる。

●「スペロイン」は他にない新館見舞 「スペロイン」はモルヒネやヘロイ 慰疑の類ではないからイクラッ り、心臓が樂々となり安欧出来

●「スペロイン」は百日度、 ・ 監督 述はするすぐ本那を た卓効がある。

藥店にあり

注射の苦しみから 一日。早く 脱れられよ

元日名刺交換會場で

からの差加者は左の

はいった。

刺ぶ、治官の養食者全都に散曇しそれと、興味ある歌品や邀案する刺交換食直後、輸引大會を聞くこさ、致しました、顧引祭は著に許する純化飯膳・糖さして一月一日池景吃は風佼蔵堂に歴れだ。地野の歌曲にては昭和六年の新物を思ふるに難りを紙の歌

で同居してあるさいふ岐阜縣生れで同居してあるさいふ岐阜縣生れで同田藤吉(二二)と稱し質利八で同田藤吉(二二)と稱し質利八のでその問盗品祥服、外楽帶等の人質品を没収するさ共に目下餘罪取測中であるが彼は強烈なために各所では一かの一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いに各所では一大いであるが彼は強烈ない。 が強ったので目下郷里に脛骨中でのためは勝してるたが南部の事情 調べの結果国人は疑初滿洲へ旅行 総急行で來學し各所を朝々する

驛構内 に續々避難

既に支那側聯合討伐隊ご交戦

新城子を脅した馬賊

三民江萬

を恐れ

南市場の火事 章天驛でに廿日から※離助止に努力することをなったが同日から月末まで警察側で協力も覧成にあたるため目下考察中である 可のニュー

多数の出場を希望するは既然であるは、 市中殿からも

は世別により駅合主体にて来る廿

今日の案内の二十二

聯合武道納會

されたる高等科生試験に観機から 特と來る一月十日旅順練習所に入 断の答さ

一十八日午前五時十分頃南市場入口 一十八日午前五時十分頃南市場入口 一日事李韓九方から最大・人は見る 人四方に延燃し火魁天を無す大 大さなつたが日支前が膝の大活館 大きなつたが日支前が膝の大活館 節同地は水利不便なため支那際不完全、 損害一萬餘間であっ 白動車、日本側向

するなど一時は大睡さん流どた車はトラックで各所から水ん埋蔵 結婚を嫌つて

娘の家出

東天土院に三三百名の版献出現 東天土院に三三百名の版献出現 東京土院に三三百名の版献出現

とては緩緩、潜場、原平、法庫 四縣聯合公安討伐歐出航。七十七

明年は陸軍用地のみ

着に動しては現場に於て腹に現品を変付することにしましたと全部課品を確認し取つ一等より十等に張る職品級を監察し取つ一等より十等に張る職品級を監察し監修の名別交換會場に於て來會の指昇に對いる。

一般要するので同様楽部では十七日 を機動に外家護場の飾らに一枚 を機動に外家護場の飾らに一枚 のな保護しに軽がの願いな出したがうめのは場合に於て緩緩を出したがうめのは場合に於て緩緩離まり近く総抵式を響げることとなってるたがその間には種々事情があるち

大會を目指して

長

リンクの大賑ひ

近く出場の豫習會

るが來年は實際職と同樣の施設をやうな新式縣明を際始する響でありた。新式縣明を際始する響でありた。新式縣明を解始する響響の完成との影響の

でできた。 一様にかいて出た核志家がある。 をはいいではかいでは、オーバ、洋服、勝いからて出た核志家がある。

無職で着て立ち去らんさする者あ 中學校四年世の學生の身分である時頃里して一邦人來りその外签を | 戦馬緊窓山町延騰正雄(ことは窓田隆) - 武り書せらめてゐるさ同夜十 | 「中学校四年世の學生の身分である

サングは連日大阪はひである。滿 中 を動き係では來春になの七日頃に は一月十七日、全長春大會は二月 時 は一月十七日、全長春大會は二月 時 は一月十七日、全長春大會は二月 時 明した。明明の都会で二十二日に延期とた

五回修了式な野行らた

一八日午後三

瓦

場合は無理に登校でもめず成るべても実際に注意・見重の要無等のである。 麻疹の流行動に入りポッくくいがに根談ありたいさ強級和 清養生とついあり谷家庭共に注意 印刷工場焼く

圖書館の休日

カタログ進星

五十分發火した智線羅別の事まで助方印刷工場より十八日午後八時

互禮會場で福引

一等から五十等まで 本社瓦房店支局の新春催し

即、 羽田雄三。

一四四六軍一五一町野吉連大

酱

一時間修繕

濟生醫院

紙の

各

引越荷物 (特は=迅速= 叮嚀に 取扱致します 下でに 取扱致します ででに の説明順 に では・迅速- 叮嚀に

神病の寒丸。側部の内部での ・現本では、 ・のでは、 ・のでは

店覧の話がまたる。

三十五段外

安

東

電話四六〇

法

冬 州気、大阪



'V

た終えら落日

きとかすし止

新發賣。 とする脂肪中性です 典語 東京 とする脂肪性です。 にし垢ぬけた美しさ にし垢ぬけた美しさ 平 尾 賛 0 平 商 店



食前の財産の財産を 後時時時時時

0

0



した康清戦を周*皮°てし用指作。に前い脚が緩の後でり期で懸ってしまず防む物に出すれ 料で白で美。用行子・男でるへ整。を理が肌・

大阪井田京本

|無要報 | 機談とた記 | 繁請である と記者問答

確別へ来たのが松竹さの縁切れ しました、鮮表も何も出さず、 しました、鮮表も何も出さず、

消息は一巻作家で

の交渉は古くからですか 記者 満洲へはたゞ漫然さいらつ しやつたんですか?それさも何か縁故がありましたか に 一大連で特薄商をやつてぬました、僕は馬等壁被時代へ三つり夏なかい陽ざし。大嶋な人類、やはらかい陽ざし。大嶋な人類、やはらかい陽ざし。大嶋な人類、やはらかい陽ざし。大嶋な人類、僕の かい陽ざし。大嶋な人類、僕の かい陽ざし。大嶋な人類、僕の かい陽ざし。大嶋な人類、伊の たき かい陽でして以來何島に帯んでのすが 上陸して以來何島に潜んでのすが はたか?

人々なるが被に、抱き起こされた人々なるが被に、抱いてあった、着名なるが成には密郷であった、着名なるが成には密郷であった、着名なるが成にない。

人の職を避けて寄食中活からホテ以来、月を確れること四、観い传

過去の賦業

■・賦な長屋の一戸、そのかかの 解子戸越しに光る八叠一間のアパ

あふれてある、二人の壁の巣は、

競告人控訴をなられる事件及び被告人の爲に控訴を爲らたる事件に付ては原判決の刑より重き刑をものである。卽ち詩告控訴の場合は刑訴第四百三條において

が出來ない様交があるに揃らず極い歌において未決抑留日

一般三十日の通繁を忘れ

月曜き刑を言演したとになり重大な進法であるさ

しい明日の味語へのスター 胡砂荒ぶ鞴下の地へ階 生の戦害に滿ち

をする謎の緊張感染行についての となっないの性語さな見て「無憂華」 すさんは、市場へ覧出して健守、以 を連想した、彼氏の緊張、つや子 さんは、市場へ覧出して健守、以 をするがの緊張感染でして、満洲行 よったする。

不景氣で病人も

上陸したのが九月十九日東 った。外來患者は昨年を贈らず一

遊んです ある、昨年現在

大世帶 **年七七二

族之助一黨

裁判上の違法暴露

0

間際に

控訴審で原判決より重い處刑

檢察官直に非常上告

帯を据えて啓院事務所では 野の底である

社會科學研究團

味四十名檢舉さる 徳島縣特高課の手に 十名が社會科學研究開催な組織

野女書田版、本職文条機和とつい めつた事が特高跳で探知し本日近

億萬噸埋蔵の

大炭層發見

有明海沖の島の海底にて

三井鑛業が試掘出願

大連市燃整型動は来る二十一日 (日曜日) 午前十時から午後四時 までの間社會館にて液質品の腕列 前十時に際札するが本年は果眠類 の一般下落により市では普通像語 の一般で落により市では普通像語 の一般で落により市では普通像語 流質品入札

便宜を置るされて一般市民の御 一様を知するご共に一般市民の御

年末火災豫防

特別警戒

和

大連消防器員が八

組に分れ

市中荒しの

廿二日から市内一圓

・日本人宅裏門の短人膝が左鎖、 となって複楽中のさころ、十八 さなって複楽中のさころ、十八 邦人の賊 昨夜途に御用 田天香氏は十九日夜大連に聞った高娥飛続巡回職乱中の一般園主西 西田氏講演會

価 煮 折 詰 が 計 計

一般を煙草

整節折入

甘鹽ぶり

歴生數の子

ハム袋の

新荒卷

あなたの現在の生活につい

西廣場に八階の モダンアパ で現在のまい行ないル 大連市で建築計畫 れが最事會の同意を得て市會を通

なが、一であるさ様で 像観であらうさ佐藤投手は踊つて地上で東出来た鳴は西原場の一温して管理出来た鳴は西原場の一 農業實習所の 牛乳販賣問題

かちこれが、

で撃天機の名に資か さなった、熊田皇業管費所被犯配を正面しては富業者代表等は消滅を正れたがお局難えに跳し伸折御を重れたがお局難え

人院患者めつきり減つた

この頃の大連醫院

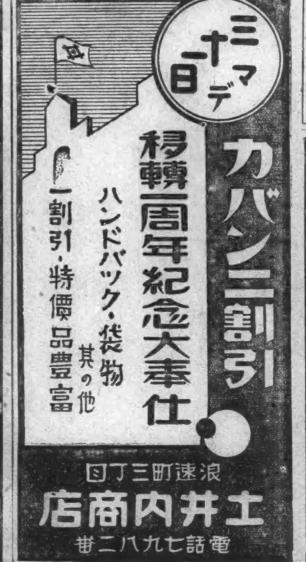
舗・二階は開発の

は一日一石三半にてそのうち三平は、世界大連及び子中側繋帯に使用 殿チアス、雅紅熊は金魚青の各三、海ナアス三名、根底一名である。 所架網級者は機能二百九名で、そ 清銀浴線における十一月中の養生 一名、デファリヤ冊三名、森和殿寺は機能一百九名で、そ 奉天が第一 染病患者調べ 補鐵沿線の傳

考慮数は二千九十二名である。 た、残紅熱の發生地を地方別に見

郷地に全久脈帯近の徹底と微候所の地域に全久脈帯近の徹底と大陰に成で 南薩摩に地震





定評ある **林洋行のクリスマスケー** アトラクチーフな意匠 アリシャスを風味

五千間に上る近来総な大阪であるの家庭のみで十般俗、被称高は四の家庭のみで十般俗、被称高は四 伊國遭難機の

機機二費さ歩に十八日スペインの 地機一費さ歩に小八日スペインの 地域は一番さ歩に十八日スペインの はでであったが、十八日も東北のない。村大機は東侯回復な待ち十九た。村大機は東侯回復な待ち十九日。東北ののののため出最な中山と

新级一户建家市建坪二十二坪餘百年 对音机二人 十一坪 東 相的 弦性 買出 一理 相的 弦性 買出

電話三六二九番電話三六二九番

心榮明四出

福引券付票 歲末大賣出

曹店天満屋ビル下 連鎖街交雷隣

福盛號へ電車六八五

けふの瀬日講堂

寫眞說明

池內檢察官卽日控訴

水産會社事件判決に

收賄事實は明

職、銀日午後六時より十二時まで 本語して年末大災無防の特別が成を付上日より三十一日まで十日 に充ることとなった を語して年末大災無防の特別が成

進展せる

心療法

では、 一をこで四十男の彼ら をこで四十男の彼ら をこる。たり をこれるのをしている。たり をこれるのをしている。たり になるのをしている。たり になる。たり になる。 九三〇年型・ステップの表現

大きに、その歩きつぶりは、脚然にない、また、背後からした。 表に、かのレヴューーモン・たものは、かのレヴューーモン・たものは、かのレヴューーモン・ ながなで動感がおいた。 また、背後から か恋の軽い、 か幅の機ので変が、 かいかにもスマートな がないがにもスマートな かまの軽いを変が ときないが、 からくし 和暴さ、山の手式の野暑さが、

テップを早めて進むさいふず

刊級竹

カフエーのウエートレスも、難くれが反映してゐる。銀ブラの数はいをしたってゐる。銀ブラの数は

● 其他胃腸障害より起る諸症● で痢しては便秘し又下痢しの痛みの頭痛めまひ動悸、睡眠不安・下痢、腰の痛みの頭痛が、変はしぶり腹・下痢、便秘、又はしぶり腹・

如

のではないか、徒に遅疑して時機を失する勿れ即時タラコンの眞價を實験あれ 「四五十銭、徳用市園、十興、鈴州五十銭・一四 「質」三國今資料十二銭、商外四十五銭 一全國各藥店にあり

lar wolled 大勢質般

に割時代的の進展を招來した。 異の薬効は治療界に於ける洋藥崇拜の迷夢 非凡の精力を傾注した胃膓薬タラコンの特 非凡の精力を傾注した胃膓薬タラコンの特 諸症に著効がある 胃傷薬タランは左の 胸ふくれ腹はり筋ばり痛み食慾すすまず又は進みすぎ ゲップむねやけ酸水を吐き 心悪く嘔氣を催し生水出で 下痢、便秘、又はしぶり腹、瓦斯たまり腹鳴り放屁多く

.1

がほってるたーしる。 といい

カルな感覚は恐ろしい動

を以て容に本 阿男·兒幼·兒乳 響九五八四語電

用の目的

9

の頭痛ニノ

シン

服で充分でする

を衰骸防虎の

を(縮刷)

トツカミ

冰疾

胃肠を害るの

方複

乙部乙口见班

00000

火药量异可当

勝山洋行

時下谷六八一五番 中 小川 友三 室藥局本店

三度なほれり

よい薫りのする 贈 信定 大中小 瓶瓶板 二、000

てい香水ですから異心でめた贈物 本品は普通香水に比し三十倍も として皆様に喜ばれて居ります 答品 監練特 類形 形 形 形 形

堂筒井藤安體

電心《*IIII*" 9 蜀

「電影の、爪質酸の、柳酸の…

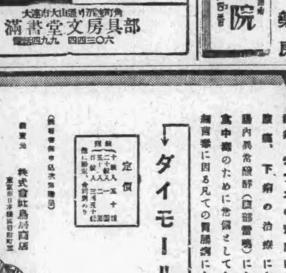
(土潭日)

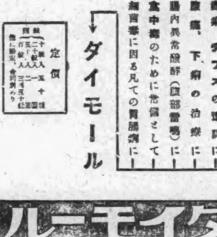
配合の競店見たいな家・一道、デコポコ煉瓦のい道、デコポコ煉瓦の

1446 H

2000

光烟器院 照







川ゴム株式會社

東京市=本株派谷田町里